

掲載ファイル 総覧 1999-2023 【和鉄の道・Iron Road】

たたら製鉄概説

風来坊

和鉄の道・iron road

製鉄関連遺跡を訪ねて

てつのみち

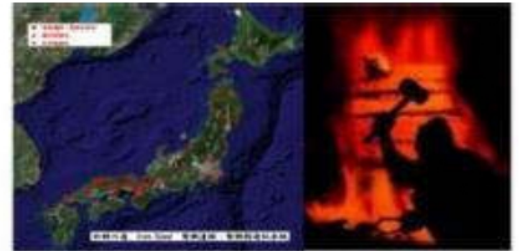
和鉄の道・Iron road

大変革の時代を迎えて 日本の源流・たたら遺跡探訪そして未来へ

鉄の「まばゆい輝き・閃光」と「黒光り・肌光」

日本には「たたら製鉄」という鉄鉱石や砂鉄の塊から「硬くてねばい強靱な鉄」を直接作り出す日本古来の製鉄法がある。

ヒットایتが人工鉄を発明した当初の姿を現代まで残し、現在の製鉄法にも負けない高品質の鉄を作り出す技術に高め、維持している日本独自の製鉄技法である。



日本に「鉄」が伝来して、この「たたら製鉄」が行われるまで、約800年の長きにわたってたたら製鉄法の素が続き、その技術をさらに磨き高めながら1500年続いてきた日本独自の製鉄技術である。「鉄は国家なり」「鉄は産業の米」と「鉄」の力が強調されるが、その一方で文化を産み、そこに住む人たちの生活を豊かにし、現在に至る日本の国造りを担ってきた。

そんな今、急速な社会変革の中でこの製鉄にともなう数々のドラマが忘れ去られ、日本各地の「たたら遺跡」もとも消え去ろうとしている。製鉄炉は生産された鉄の取り出し毎に壊されるので、製鉄関連遺跡に残っている濃情はそんな生産設備の残骸。

製鉄関連遺跡にはそんな遺情・生産の痕跡とともに、それに携わった人々の賑わいや数々のドラマ・歴史が周りの美しい景色とともに埋もれて残っています。日本で繰り広げられた数々のドラマそしてその風景を少しでも残しておきたいと「鉄の・Iron Road」として日本各地をCountry Walkしつつ集めています。

鉄は「文化」を育むと共に数々の「戦さ」をも生んだといわれる。

「鉄」の持つ力の証。でも大事なのはそれを使う人々の力・心。

その根底には、日本人の心の故郷「心優しき縄文の世界」がある。

「鉄」の持つ魅力「鉄のまばゆい輝き・閃光」と「鉄の黒光り・肌光」

その美しさをこれからも大事にしたいと思っています。

「鉄の惑星 地球」の未来へと続く和鉄の道の発信へ

そして今 大気中のCO₂増加による地球温暖化による地球環境変化・地球暴走の危機に直面している。「低炭素社会構築の大変革」が待ったなし。

日本の鉄鋼は、極めてCO₂排出量が多く、操業の大変革なしには生き残れぬ危機に。

この新しい大変革の時代に「鉄」はどんな姿を見せるのか・・・

「鉄の惑星 地球」の未来へと続く和鉄の道

インターネットや新聞等からの資料収集しかできませんが、現状取組を発信しつつ地球の未来を考えたい。

和鉄の道・Iron Road 概要追記

2024.1.15. From Kobe Mutsu Nakanishi



製鉄遺跡探訪 & 日本のルーツを訪ねて

和鉄の道 Iron Road 【I】 製鉄遺跡探訪 1995.10.-2000.5

まえがき	「閃光」と「肌光」 鉄への思い	jstla01.pdf
「和鉄の道 Iron Road 【I】」 □ 絵		jstla00.pdf
□絵 1.現在も継承されているたたら製鉄		
□絵 2.絵図に描かれた「たたら製鉄」		
□絵 3.日本各地にある砂鉄		
□絵 4.和鉄の歴史 概観		
エピローグ	「Iron Road 和鉄の道」	jstlaa00.pdf

◇ 和鉄の道・Iron Road 1995-2000 たたら遺跡探訪 掲載記事 ◇

1. 「和鉄 たたらとの出会い」	砂鉄が風紋を作る砂丘海岸 鹿島・波崎・九十九里	jstlaa01.pdf
2. 土井が浜シンポジウム 渡来系弥生人	日本人の ルーツと和鉄の道の接点を求めて	jstlaa02.pdf
3. 岡山県富村 鍛冶谷たたら	鍛冶谷たたらと初花	jstlaa03.pdf
4. 黄金吹く行方製鉄遺跡群 福 島県 原町	蝦夷征伐の兵器庫 金沢製鉄遺跡	jstlaa04.pdf
5. 古代鉄の大王国 山陰 伯耆国	溝口の鬼伝 説と大山山麓の大製鉄遺跡群	jstlaa05.pdf
6. 古代鉄の大王国 津軽 岩木山北山麓	鬼伝説と古代津軽の大製鉄地帯	jstlaa06.pdf
7. 縄文人の心を映すストーンサークル	東北 秋 田・青森のストーンサークル	jstlaa07.pdf
8. 弘前ねぶたと岩木山北麓 鬼伝説の里	鬼沢 鬼神 社・十腰内 巖鬼山神社を訪ねて	jstlaa08.pdf
9. 山口県のたたら遺跡	秋芳 河原 上製鉄遺跡・大板山製鉄遺跡	jstlaa09.pdf
10. 古代鉄の王国 丹後	天女の通った道は和鉄の道 羽衣伝説	jstlaa10.pdf
11. 丹後国 もうひとつの邪馬台国	大陸と日本 を結ぶ鉄の大加工基地 遠所製鉄遺跡	jstlaa11.pdf

和鉄の道 Iron Road 【II】 製鉄遺跡探訪 2001 & 2002 上

「和鉄の道 Iron Road 【II】」 □ 絵	jstlib00.pdf
□絵 1.和鉄の技	
□絵 2.日本各地の鬼・鬼伝説	

◇ 和鉄の道・Iron Road 2001-2002 たたら遺跡探訪 掲載記事 ◇

1. 古代鉄の大王国 播磨国 「千種鉄」「岩鍋」	古代製鉄神 金屋子神 降臨伝承の地	jstlibb01.pdf
2. 古代 出雲国 謎の荒神谷遺跡と加茂岩倉遺跡		jstlibb02.pdf
3. 久しぶりの房総 九十九里浜	砂鉄の浜 飯岡浜	jstlibb03.pdf
4. 接着・接合の原点	縄文の石鏃についたアスファルト	jstlibb04.pdf
5. 発掘された日本列島 2001 展	接合・接着の原点 「漆」「アスファルト」	jstlibb05.pdf
6. 鬼の住む山 大江山	鬼の伝説に「Iron Road」のロマンをかきたてて	jstlibb06.pdf
7. 日本人はるかな旅	日本の源流展	jstlibb07.pdf
8. 岩手県北上川流域の製鉄地帯 一関博物館	蝦夷の腕手刀と日本刀のルーツ 舞草刀	jstlibb08.pdf
9. 高度な表面処理 鉄の熱処理伝来のルーツ	2000 年前 中国から持ち込まれた鉄斧	jstlibb09.pdf
10. 日本各地の鬼伝説	鬼伝承の鬼は本当に悪者か????	jstlibb10.pdf
11. 真金吹く 吉備国	吉備の鉄と桃太郎伝説	jstlibb11.pdf
12. 第五回暦博シンポジウム	伽耶の鉄と倭国	jstlibb12.pdf
13. 大和政権を支えた近江国の鉄	瀬田丘陵の製鉄地帯	jstlibb13.pdf
14. 信州 佐久町 茂来山製鉄遺跡		jstlibb14.pdf

和鉄の道 Iron Road 【Ⅲ】 製鉄遺跡探訪 2002 下 & 2003

「和鉄の道 Iron Road 【Ⅲ】」 □ 絵

- 口絵 1.奥羽山脈・北上山地 蝦夷の鉄 ir3kc01.pdf
 口絵 2.砂鉄原料(山砂鉄 浜砂鉄 海砂鉄) 磁鉄鉱を含む花崗岩類ベルト ir3kc02.pdf
 口絵 3.砂鉄・鉄鉱石ともひとつの製鉄原料 ir3kc03.pdf
 口絵 4.たたら製鉄が地域の自然や文化に与えた影響 ir3kc04.pdf

◇ 和鉄の道・Iron Road 2002-2003 たたら遺跡探訪 掲載記事 ◇

1. 日本最大の大型縄文貝塚 加曾利貝塚遺跡探訪 加曾利縄文貝塚公園 kasori.pdf
2. 田舎なれども南部の国は 西も東も金の山 岩手県南部 蝦夷の鉄 北上山地 大鎚・釜石へ kmaisi.pdf
3. 古代から使われた鉄さび 赤色顔料「ベンガラ」 ベンガラの郷 岡山県 吹屋 これも和鉄の道 bngra.pdf
4. 北茨城 「常陸」は産鉄の民が開いた地 北茨城 五浦海岸で砂鉄に出会う zura.pdf
5. 古代 出羽国 秋田に和鉄の道を訪ねて 奥羽山脈越の和鉄の道は蝦夷の生命線 kdaiaktaa.pdf
6. 北上(和賀)仙人峠越 蝦夷の心臓部を貫く和鉄の道 wgasen.pdf
7. 福島県土湯峠に「赤湯」温泉を訪ねて akayu.pdf
8. 心残りだった東北「和鉄の故郷」Walk 北上江釣子・砂鉄川・蔵王 8etsuriko.pdf
 「あの高嶺鬼住む誇り・・・」と唄う北上市市民憲章
9. 那須連峰の南山麓に眠る「沼原(ぬまっぱら)湿原」Walk 日本最初の大規模揚水発電所建設の地 9numahara.pdf
10. 弥生時代の開始が古くまで遡れる 加速器質量分析法 C-14 高精度解析 年代測定法 10yayoi.pdf
11. 鉄のモニュメント「大阪万国博」お祭り広場の大屋根 大阪万博記念公園 点描 11banpayane.pdf
12. 「高師小僧」を愛知県豊橋 高師が原に訪ねて もうひとつの古代製鉄原料?? 知っていますか?? 12takashi.pdf
13. 鉄のモニュメント 「北海道開拓百年記念塔」 13kaitaku.pdf

和鉄の道 Iron Road 【Ⅳ】 製鉄遺跡探訪 2004

「和鉄の道 Iron Road 【Ⅳ】」 □ 絵

4ironkuchir.pdf

- 口絵 1.先大津阿川村 山砂鉄洗取之図
 口絵 2.ふいご祭り
 口絵 3.磁石石 山口県須佐 高山
 口絵 4.播磨風土記に記載された和鉄の里
 口絵 5.たたら製鉄のはじまる5世紀以前に 先たたら精錬技術があったのでは・・・

◇ 和鉄の道・Iron Road 2004 たたら遺跡探訪 掲載記事 ◇

1. 播磨国風土記 和鉄の道【1】「讃容の里」Walk 西播磨 佐用町 大撫山製鉄遺跡を訪ねて 4iron01.pdf
2. 炭素 14 加速器質量分析法による年代測定法 「弥生時代は 500 年遡れる?」歴史民俗博物館を訪ねて 4iron02.pdf
3. 長編アニメ「アテルイ」に今の時代を重ねて 岩手県の人たち製作市民映画 4iron03.pdf
4. 鉄のモニュメント 東京六本木ヒルズ 66ビル群 4iron04.pdf
5. 和鉄の道Ⅲ 口絵 もうひとつの製鉄原料 餅鉄・高師小僧・鬼坂 4iron05.pdf
6. 蝦夷の鉄・東北 和鉄の道 東北地方 和鉄の道 9 編 取りまとめ 4iron06.pdf
7. 播磨国風土記 和鉄の道【2】「御方里」周辺 安積山製鉄遺跡(平安末期の遺跡)探訪 一宮町 4iron07.pdf
8. 鉄の山「三輪山」とその山麓を縫う山辺の道 初期大和政権が王城の地に求めた産鉄の地 4iron08.pdf
9. 北陸・能登 に点在する縄文のウッドサークル探訪 金沢チカモリ・能都真脇・小矢部桜町遺跡 4iron09.pdf
10. 播磨風土記 和鉄の道【3】産鉄の地 兵庫県一宮町 三方の里を訪ねて 4iron10.pdf
11. 磁石石って 知っていますか 山口県須佐町高山に磁石石を訪ねて 4iron11.pdf
12. 「鉄の 5,6 世紀」日本統一を支えた大県製鉄遺跡 北河内の大規模専業鍛冶工房 大県製鉄遺跡探訪 4iron12.pdf
13. 「先大津阿川村山砂鉄洗取之図」の周辺で 江戸末期長門の白須たたら 製鉄工程絵巻 4iron13.pdf
14. 鍛冶屋の祭り 「鞆祭り・ふいごまつり」 兵庫県三木市金物神社・岐阜県垂井町南宮大社 4iron14.pdf

「和鉄の道 Iron Road 【V】」 □ 絵

5iron00.pdf

□絵 1.日本の北と南の端に製鉄遺跡を訪ねる

□絵 2.隅屋加計鉄山絵巻のたたら製鉄

□絵 3.たたら諸施設の基本配置を完成した中世芸北のたたら製鉄

□絵 4.古墳時代 畿内の大規模鍛冶工房の変遷

◇ 和鉄の道・Iron Road 2005 たたら遺跡探訪 掲載記事 ◇

1. 北近江 安曇川・マキノ 雪の山郷 Country walk 5iron01.pdf
2. 鉄のモニュメント 弥生時代の鉄の顔 自然石「鳴石」 唐古鍵弥生遺跡出土の湯鉄鉋容器 5iron02.pdf
3. 鉄の6世紀 北九州の装飾古墳に和鉄の道を重ねて 古代産鉄の技術集団が残した和鉄の道でないか 5iron03.pdf
4. 7世紀 古代飛鳥の大製鉄遺跡を訪ねて 飛鳥 Walk 「飛鳥池生産工房遺跡」&「川原寺寺院工房遺跡」 5iron04.pdf
5. 金剛・葛城山麓 葛城氏の鍛冶工房「忍海」 渡来人が住み鉄鍛冶の技術を伝えた古代「忍海」 5iron05.pdf
6. 「千年の秘技 たたら製鉄復活の炎」と映画「火火」 信楽焼の「穴窯」と「たたら」の秘技 炎の美を重ねて 5iron06.pdf
7. 函館郊外の地図にある「鉄山」の地名を訪ねて 早春と冬が入り混じる北の大地を風来坊 5iron07.pdf
8. 青森山内丸山縄文遺跡の漆製品とその赤色顔料 「縄文の赤」酸化鉄顔料に「古代鉄」のルーツを思う 5iron08.pdf
沼鉄(パイプ状酸 化鉄)と赤色チャート(粘土質微粒酸化鉄)
9. 古墳時代 畿内の先進鍛冶工房集落 若王寺遺跡探訪 尼崎市若王寺遺跡界限 Walk 5iron09.pdf
10. 「加計 隅屋鉄山絵巻」と加計・豊平町の製鉄遺跡江戸時代 広島藩を支えた鉄の道「芸北 加計のたたら」 5iron10.pdf
11. 北河内古代の郷 肩野物部氏の本拠地 交野界限 walk 大和王権を支えた鍛冶工房 森製鉄遺跡を訪ねて 5iron11.pdf
12. 弥生の 博物館 鳥取県 青谷上寺地遺跡を訪ねて 弥生時代後期 北九州と並ぶ鉄の先進地「山陰」 5iron12.pdf
13. 2005 夏 青春 18 きっぷ 日帰り Walk アルバム 和鉄の道 古代の鉄の足跡を訪ねて 5iron13.pdf
14. 薩摩知覧の石組み製鉄遺跡群を訪ねて薩摩独自の石組炉 それが日本最初の薩摩洋式高炉を立ち上げた 5iron14.pdf
15. 日本最 初の洋式高炉建設に燃えた地 古武井
北海道渡島半島の活 火山恵山・恵山町古武井海岸を訪ねて 5iron15.pdf

「和鉄の道 Iron Road 【VI】」 □ 絵

6iron00.pdf

□絵-1.たたら炉の変遷【1】 たたら炉の構造

□絵-2.たたら炉の変遷【2】 たたら製鉄遺跡

□絵-3.3～5世紀 朝鮮半島から持ち込まれた鉄素材 大陸と倭 「七支刀」が解明かす古代製鉄の謎

◇ 和鉄の道・Iron Road 2006 たたら遺跡探訪 掲載記事 ◇

1. 「鐵」の字源を調べて 『シクロードの草原の道を駆け抜けた「鐵」』 6iron01.pdf
2. 神戸の北端 丹生山に古代の赤「朱土・辰砂」を訪ねる 6iron02.pdf
神戸 和鉄の山郷 押部谷・志染・丹生山・淡河 Walk
3. 蝦夷の雄「アテルイ」の足跡 京都東山 陽だまりハイク より 6iron03.pdf
清水寺・將軍塚」と永観堂「みかえり阿弥陀仏」を訪ねて
4. 近江の鉄の郷 大津市仰木 比叡山延暦寺造営を支えた生産工房 上仰木製鉄遺跡 6iron04.pdf
帰路は比叡と京都を結び「古代の鉄の道??? きらら坂・雲母坂」ハイク
5. 石上神宮の国宝「七支刀」の復元展にあわせて 物部氏の本拠地 奈良県天理市布留を訪ねる 6iron05.pdf
6. コウノトリが大陸と日本を結ぶ古代 和鉄の道「古代 和鉄の郷 但馬 出石」 6iron06.pdf
兵庫県 但馬 出石・豊岡 Country Walk
7. 九州の旅アルバム 九州 古代の豊の国から阿蘇へ 6iron07.pdf
古代鉄のルーツにつながる鉄の国「豊(豊前・豊後)」臼杵石仏を作らせたのは炭焼き長者???
8. 「出羽銅」の郷 島根県奥石見 瑞穂町市木 walk 6iron08.pdf
奥石見 瑞穂町 古墳時代6世紀の今佐屋山製鉄遺跡を訪ねて
9. 四国で初めて 古代の製鉄遺跡が見つかった 今治市 高橋佐夜ノ谷(Ⅱ)遺跡をたずねて 6iron01.pdf

10. 弥生の高地性集落【1】 芦屋市「会下山遺跡」からロックガーデンへ ハイキング 6iron10.pdf
11. 弥生の高地性集落【2】 播磨灘に浮かぶ砕石の島 360度展望 男鹿島 6iron11.pdf
弥生の高地性集落「男鹿島 大山神社遺跡」を訪ねて
12. 弥生の高地性集落【3】 弥生の高地性集落「表山遺跡」とその下に広がる弥生の遺跡群 6iron12.pdf
畿内と 播磨の境 明石川・伊川流域の明石平野は弥生から開けた先進地
補足 写真 file 明石 川流域 伊川谷・玉津に弥生の高地性集落と弥生の戦を訪ねて
13. 写真アルバム 水田耕作・鉄・倭国 弥生の時代を作った渡来人たち 6iron13.pdf
北部九州 魏志倭人伝の世界 壱岐・筑前・筑後の遺跡を訪ねて
14. 弥生の高地性集落【4】 弥生の高地性集落に「弥生の戦」・「日本人のルーツ」を探して 6iron14.pdf
4.1. 日本人誕生と弥生時代の展開 4.2. 農耕社会の展開と鉄の役割
4.3. 北部九州の甕棺墓が語る「弥生の人口爆発と戦」
補足 写真 file 明石 川流域 伊川谷・玉津に弥生の高地性集落と弥生の戦を訪ねて
15. 四国で初の古代製鉄炉 高橋佐夜ノ谷 2 製鉄遺跡 発掘報告会 6iron15.pdf
愛媛大・今治市共同シンポジウム「鉄と古代国家 今治に刻まれた鉄の歴史」
16. 甲州・信州国境 ハケ岳山麓に縄文遺跡を訪ねて「縄文人は山を見晴らす素晴らしい高原に住んでいた」 6iron16.pdf
1. 日本人の心の故郷 縄文の集落がそっくりそのまま見つかった茅ヶ岳山麓の北杜市梅ノ木縄文集落遺跡
2. 初秋 白樺が美しい 紅葉し始めた清里の朝 ハケ岳 清里 清泉寮に泊まって
3. 縄文の黒曜石原産地遺跡 長和市星屑峠に縄文の黒曜石鉱山を訪ねる
黒曜石を日本各地に配っていた信州 霧ヶ峰・中山峠

和鉄の道 Iron road 【Ⅶ】 たたら遺跡 探訪 2007

「和鉄の道 Iron Road【Ⅶ】」 □絵 7iron00.pdf

- 絵-1. たたら製鉄の原点を探して
- 絵-2. たたら炉の 製作過程 古代のたたら炉の製作過程
- 絵-3. 古代製鉄炉の変遷 たたら炉の大きさと構造の変遷
- 絵-4. 8 世紀 モデル化された量産古代製鉄炉を完成 地方拠点に大製鉄コンビナートが出現
- 絵-5. 古代大和への鉄の道 北淀川・木津川 西大和川 南紀ノ川

◇ 和鉄の道・Iron Road 2007 たたら遺跡探訪 掲載記事 ◇

1. 古代 神戸の「鉄」を訪ねて 7iron01.pdf
神戸にも製鉄遺跡があった 神戸市内の「二宮製鉄遺跡」と「求女塚古墳」
神戸市内出土の三角縁神獣鏡・前方後方墳の足跡が語る「古墳時代の鉄の道」
2. 8-12 世紀 越・柏崎に眠る大製鉄コンビナート 軽井川南製鉄遺跡群 (資料) 7iron02.pdf
3. 瀬田丘陵の 源内峠製鉄遺跡・野路小野山遺跡を訪ねて 7iron03.pdf
大型量産製鉄炉を確立し、古代官営大製鉄コンビナートに発展させた近江の製鉄技術
4. 縄文の接合 「あおもり 縄文 まほろば展」を見る 7iron04.pdf
アスファルトで接合された合掌土偶や縄文人が描かれた石冠ほか青森の縄文の名品
5. 古代大和の鉄の道を訪ねて【1】 7iron05.pdf
淀川・木津川から大和へ 大和の外港 木津「泉津」を訪ねて
6. 関西の縄文-1 京都 長岡京の北西端に出土した縄文集落 上里遺跡を訪ねて 7iron06.pdf
7. 高槻 三島古墳群 今城塚古墳・閭鷄山古墳を訪ねて 7iron07.pdf
8. 物部氏のルーツ伝承 備前一宮 「石上布都魂神社」を訪ねて Country Walk 7iron08.pdf
鉄道もバスもなし 中国山地の山又山の中 とってもミステリアスな Country Walk
9. 古代大和の鉄の道を訪ねて【2】 大和川 「亀の瀬・龍田越」 Country Walk 7iron09.pdf
10. 日本三彦山の一つ 越後 弥彦山 Walk 7iron10.pdf
古代鉄の国「越」 弥彦山に鍛冶神の痕跡を探して
11. 古代「越」の大製鉄コンビナート 越後柏崎 軽井川南製鉄遺跡群を訪ねて 7iron11.pdf

12. 古代 九州の大製鉄コンビナート 福岡 元岡製鉄遺跡群を訪ねて 7iron12.pdf
13. 縄文の心を映すストーンサークル 縄文の遺跡を訪ねて 風来坊 縄文の円環遺構 レビュー 7iron13.pdf
1. 縄文の時代区分と縄文文化 2. サークル遺構のある縄文遺跡リスト
3. 円環遺跡を有する縄文遺跡【1】 4. 円環遺跡を有する縄文遺跡【2】
5. まとめ 縄文のストーンサークルとは???
- 参考 1. 木柱列と配列遺構の両方が一緒にみつかった糸魚川市寺地遺跡
- 参考 2. 縄文の社会と文化概説 文文化の超自然観 死と再生のシンボリズム
14. 古代大和への道【3】 7iron14.pdf
- 紀ノ川水系【1】 紀ノ川のランドマーク 紀州富士「龍門山」に磁石石を訪ねて Walk
15. 古代大和への道【4】 7iron15.pdf
- 紀ノ川水系【2】 古代「紀路」紀ノ川の流れに沿って大和へ Country Walk
16. 縄文のサヌカイト原産地 四国 坂出「金山」に「サヌカイト・讃岐石」を訪ねる 7iron16.pdf
17. 鉄のモニュメント 長良川にかかる現存最古の近代吊橋「美濃橋」(重要文化財) 岐阜県美濃市 7iron17.pdf
18. たら製鉄 砂鉄採取の地形が残る 西播磨 砥峰高原 7iron18.pdf

2008 年 和鉄の道 Iron road【Ⅷ】たたら遺跡探訪 2008

「和鉄の道 Iron Road【Ⅶ】」口絵 8iron00.pdf

- 口絵-1. 鉄器時代の幕開け【1】鉄器時代を開いたヒッタイトの「鉄」その強さの秘密は良質の鉄「鋼」
トルコ・アナトリア半島 古ヒッタイトの世界最古の人工鉄は「鋼」だった BC19世紀
- 口絵-2. 鉄器時代の幕開け【2】中国最古の人工鉄 河南省出土 銅柄鉄剣
- 口絵-3. 奥出雲 「たたら街道」高速道路「松江道」工事で製鉄遺跡続々出土
- 口絵-4. 鉄穴流し場遺構 広島県庄原市 比婆山麓 六の原製鉄場 鉄穴流し遺構

◇ 和鉄の道・Iron Road 2008 たたら遺跡探訪 掲載記事 ◇

1. 鉄の故郷 南ドイツ ロマンティック 街道の宝石「ローテンベルク」
中世の 街並を飾るマイスターの作る飾り鉄看板と鍛冶屋敷 walk 8iron01.pdf
2. 日本のたたら製鉄の源流を考える 8iron02.pdf
- ヒッタイト・ツタンカーメンの鉄 そして四川をつなぐ西南シルクロード がたたら源流???
3. 奥出雲「たたら街道」高速道路「松江道」工事で製鉄遺跡続々 8iron03.pdf
4. 新見市神郷町「大成山たたら」を訪ねて 備中の山奥 ダム湖に沈んだ近世のたたら 8iron04.pdf
5. 「和鉄の道」を見下ろしてきた一本桜「醍醐桜」を訪ねる 8iron05.pdf
- 奥備中・美作と伯耆の国境 近く 和鉄の道の十字路の山上で1000年
6. 愛媛大学アジア歴史講演会 「モンゴル・アウラガ宮殿における鉄鉄器生産の一様相」 8iron06.pdf
- チンギス・ハンのモンゴル 帝国を支えた鉄
7. 日本最古の銅山 奈良の大仏の銅を産出した 山口県美祿市美東「長登銅山」を訪ねて 8iron07.pdf
8. 「鳥浜貝塚」縄文の時代観を換えた「縄文のタイムカプセル」を若狭に訪ねる 8iron08.pdf
9. 卑弥呼の時代からの大陸への玄関口 若狭・北近江の和鉄の道「若狭街道」を訪ねて 8iron09.pdf
- 分水嶺「水坂峠」の両側 北近江「高島 熊野本」と若狭「上中 熊川宿&脇袋」
10. 関東の縄文貝塚から縄文の暮らしを考える旅 千葉市加曾利貝塚 & 船橋市飛ノ台貝塚を訪ねる 8iron10.pdf
1. 日本最大の環状サークル 千葉市 加曾利貝塚
2. 縄文の村の生活のはじまりを伝える飛ノ台貝塚
- 貝塚はゴミ捨て場ではない。 再生の願いをかけた一番大事な神聖な場所か ???
11. 広島県備北のたたら製鉄地帯 8iron11.pdf
- 歴史の山 「比婆山(御陵) 1256m」とその懐「六の原たたら跡」を訪ねる
12. 愛媛大東アジア古代鉄文化研究センター 国際シンポジウム「鉄と帝国の歴史」聴講記録 8iron12.pdf
1. 「人類が初めて手にした鉄の故地 ヒッタイト」基調講演 アナトリア研究所長 大村 幸弘氏
2. 「東アジアにおける鉄の故地 中国」基調講演 中国社会科学院考古研究所長 王 巍氏
3. 「チンギスハンの大モンゴル帝国における鉄」基調講演 新潟大学教授 白石典之氏

4. パネル討論 「鉄と帝国の歴史」

コーディネイター 愛媛大教授 & 東アジア古代鉄センター長 村上恭通氏

13. 青森・八戸 縄文の郷「是川」 縄文文化を代表する是川遺跡・風張遺跡を訪ねる

8iron13.pdf

- 縄文漆の素晴らしい文化を咲かせた縄文晩期の是川中居遺跡
- 墓域のある広場を環状に取り囲む住居群 縄文後期の環状集落 風張遺跡

和鉄の道 Iron road 【9】 たたら遺跡探訪 2009

「和鉄の道 Iron Road 【】」 口絵

9iron00.pdf

口絵-1 日本の重厚長大の時代を支えた鉄のモニュメント

1. 尼ロック（尼崎閘門）
2. 山陰線 余部鉄橋
3. 宇治川喜撰山発電所
4. 「鉄人28号」登場

口絵-2 奥播磨 かつてのたたら郷に咲く「ピンクの花・ジキタリス」の花園 穴栗市 野々隅原 大国牧場

口絵-3 弥生時代後半 国内最大級の鍛冶の村「垣内遺跡（鍛冶工房跡）」

口絵-4 BC 19世紀に遡れるという ヒッタイト 最古の人工鉄 と 中国最古の鉄

【参考】 東アジア 製鉄技術の歴史

◇ 和鉄の道・Iron Road 2009 たたら遺跡探訪 掲載記事 ◇

1. 北東北の縄文【2】

ストーンサークルを囲む土屋根の竪穴式住居群 御所野縄文遺跡探訪 2008.10.30. 9iron01.pdf

縄文の森に600を越える土屋根の竪穴式住居群 縄文の村がそっくりそのまま残っていた

2. 弥生時代後半 国内最大級の鍛冶の村 淡路島「垣内遺跡（鍛冶工房跡）」現地説明会 Walk 9iron02.pdf

倭国から初期大和王権誕生へ 日本誕生の謎を解き明かすかも・・・ 2009.1.25.

3. 2月陽だまりハイク 工都 尼崎 を支える「尼崎港閘門（尼ロック）」Walk 2009.2.4. 9iron03.pdf

4. 一筋縄ではいかぬ古墳時代の幕開け 激動の時代 淡路島がその鍵を握るのか 2009.3.15. 9iron04.pdf

淡路島で発掘された卑弥呼の時代の日本最大級の鍛冶工房村の位置付けに思いをめぐらす

5. 【鉄のモニュメント】 まもなく90年の役目を終える山陰線但馬海岸「余部鉄橋」の雄姿 2009.3.25 9iron05.pdf

高さ41mの橋脚が立ち並ぶ鉄橋 見上げる餘部集落の空を列車が山から山へ走り抜ける

6. 【鉄のモニュメント】 関西最初的大型揚水発電所 「喜撰山発電所」を訪ねて 宇治川 Walk 9iron06.pdf

「高溶接性・強度・靱性を兼ね備えた高級高強度厚鋼板の実用化の先駆」 2009.5.10.

7. 【スライド】 奥播磨 かつてのたたら郷に「ピンクの花 ジキタリス」の花園を訪ねる 9iron07.pdf

奥播磨 黒尾山 西北山麓 穴栗市山崎町 野々隅原 大国牧場 花のWalk 2009.6.21.

8. 古代近江湖南の製鉄遺跡群を湖南アルプスより眺める 2009.7.12. 9iron08.pdf

ナイフリッジの尾根が続く湖南アルプス（太神山・堂山）& 南郷洗堰 Walk

9. 湖南 南郷の古代の製鉄遺跡を訪ねて 袴腰山を巡る 2009.7.30. 9iron09.pdf

10. 初秋の青森・秋田風来坊 【1】 2009.9.4-7 9iron10.pdf

青森 初秋の風物詩 岩木高原「獄キミ」Walk と三内丸山遺跡「縄文のお月見」

1. 青森初秋の風物詩岩木高原「獄キミ」Walk 2009.9.4.&9.5.朝

2. 三内丸山縄文遺跡「縄文のお月見」 2009.9.5.

11. 初秋の青森・秋田風来坊 【2】 2009.9.6-7 9iron11.pdf

秋田県中央 マタギの里「森吉山」Walk と縄文の環状列石 鷹巣・伊勢堂岱遺跡再訪

1. マタギの里 阿仁 リンドウの花満開の森吉山ハイク 2009.9.6

2. 鷹巣 縄文の環状列石群 伊勢堂岱遺跡 再訪 2009.9.7

12. 【スライド】 「鉄のモニュメント」 阪神淡路大震災からの長田復興のシンボル「鉄人28号」 9iron12.pdf

実物大モニュメントが神戸 新長田駅前に完成 2009.10.1

13. インターネット検索資料レビュー 英国のストーンヘンジ（巨石環状列石） 2009.11.15. 9iron13.pdf

日本と英国の環状列石どちらも「転生思想に基づく先祖を祭る祭りの場」との説が 最近の調査で有力に

14. 【シンポジウム】 愛媛大 古代鉄文化センター「たたら製鉄の歴史と技術」聴講概要 2009.11.28. 9iron14.pdf

和鉄の道 Iron road【10】 たたら遺跡探訪 2010

〔たたら製鉄概説〕 風来坊 和鉄の道を訪ねて たたらとは 2010.1. 10Iron01.pdf

- | | |
|--------------------------|-------------------------|
| 1. 和鉄の道・Iron road たたらの源流 | 2. 日本独自の直接製鉄法 たたら製鉄 |
| 3. たたらの語源 & 関連の言葉や地名 | 4. 奥出雲・播磨 たたら「金屋子神」の伝承 |
| 5. 日本各地に残る和鉄の道 風景リスト | 6. 東アジア 鉄の歴史年表 中国・朝鮮・日本 |

「和鉄の道 Iron Road」【10】 口絵 10Iron00.pdf

- 口絵-1. 「地球誕生から約 46 億年鉄の歴史と役割」 岩波「鉄学 137 億年の宇宙誌」より
「地球に鉄がなかったら、現在の地球環境も 人間を含めた生命体も存在しえず、人の歴史も生まれなかった」
- 口絵-2. ヒッタイトの鉄 日本の考古学者が明らかにする世界最古の鉄の歴史
- 口絵-3. 弥生から古墳時代へ 国の形成に大きな役割を演じた Iron Road・和鉄の道
近畿に実用鉄器の幕開けを告げた淡路島 先進鍛冶工房村 五斗長垣内遺跡
- 口絵-4. 褐鉄鉱の宝庫「みすずかる信濃」 ハケ岳連峰 夢科中央高原 諏訪鉄山跡
- 口絵-5. 鉄がない縄文時代 この時代にも素晴らしい文化が花開いていた
日本の心のふるさと縄文 縄文人の精神生活と深くかかわった渦巻・円環文様

◇ 和鉄の道・Iron Road 2010 たたら遺跡探訪 掲載記事 ◇

- | | |
|---|--------------|
| 1. たたらの話 あれこれ 〔たたら製鉄概説〕 - 風来坊 和鉄の道を訪ねて 2010.1. | 10Iron01.pdf |
| ● Iron road たたらの源流 ● 日本独自の直接製鉄法 たたら製鉄 | |
| ● たたらの語源 & 関連の言葉や地名 ● 奥出雲・播磨 たたら「金屋子神」の伝承 | |
| ● 日本各地に残る和鉄の道 風景リスト ● 東アジア 鉄の歴史年表 中国・朝鮮・日本 | |
| 2. 桃太郎伝説の吉備路 walk 鬼ノ城を訪ねる 2010.1.15. | 10Iron02.pdf |
| 唐の侵攻に備えた古代 7 世紀の朝鮮式山城「鬼ノ城」の中に鍛冶工房があった | |
| 1. 吉備の中山 walk 吉備津神社の「鳴釜神事」 本当に釜が鳴るのにびっくりです・・ | |
| 2. 足守川の土手を北へ鬼ノ城へ向かって walk | |
| 3. 7 世紀唐の侵攻に備えた朝鮮式山城「鬼ノ城」& 鍛冶工房跡を訪ねる | |
| 4. 古代の製鉄地帯 奥坂・阿曾に下って 血吸川に沿って足守駅へ | |
| 5. 桃太郎伝説の吉備路 walk「鬼ノ城」を訪ねる総括 | |
| ● 吉備 温羅伝説・鬼ノ城・千引カナクロ谷製鉄遺跡 概説 | |
| 3. 吉備津神社「鬼の唸り・鳴釜」の再現を試しました | 10Iron03.pdf |
| 意外にも澄んだ響き、イメージが次々と広がってゆきす | |
| 4. 阿波 鍛冶工房から砂鉄が出土 弥生の大集落「矢野遺跡」を訪ねる 2010.2.6. | 10Iron04.pdf |
| 弥生時代中期末から北九州と時期をほぼ同じくして鉄器生産を始めた鍛冶工房. | |
| 【概説】 1. 「阿波の国」概説 阿波と初期大和王権のかかわり〔2.1MB PDF〕 | |
| 2. 「矢野遺跡」概説 村から国へ 鉄器加工を始めた弥生の大集落 | |
| 5. 「地球誕生から約 46 億年鉄の歴史と役割にびっくり | 10Iron05.pdf |
| 岩波の科学ライブラリー「鉄学 137 億年の宇宙誌」を読んで | |
| 「地球に鉄がなかったら現在の地球環境も 生命体も存在しえず 人の歴史も生まれなかった」 | |
| 6. 日本美術刀剣保存協会たたら「日刀保たたら」の操業 2005.2.7. 鉄鋼新聞 記事より | 10Iron06.pdf |
| 7. 東近江 永源寺相谷熊原縄文遺跡 Walk 2010. 6. 5. | 10Iron07.pdf |
| 縄文のビーナス誕生を思わせる日本最古級の美しい土偶が出土 東近江 永源寺相谷熊原遺跡 現地説明会に参加 | |
| 参考 東近江永源寺相谷熊原遺跡 日本最古級の土偶と縄文草創期の竪穴住居群の出現を報じる新聞記事整理 | |
| 8. 奥播磨 千種川に注ぐ恋文川源流 2010.7.20. | 10Iron08.pdf |
| たたらの郷 穴栗市山崎町小茅野（こがいの）集落を訪ねる | |
| 9. 参考資料 朝日新聞朝刊に掲載された記事「ヒッタイトの鉄の謎に挑む」 2010.8.7. | 10Iron09.pdf |
| 10. 旧諏訪鉄山の痕跡を北八ヶ岳山麓 夢科中央高原に訪ねる 2010.10.17. | 10Iron10.pdf |
| みすずかる信濃 信濃の鉄を象徴する褐鉄鉱 | |

11. この秋 二つの弥生時代後期の製鉄関連遺跡の講演会を聞いて 10Iron11.pdf
 「阿蘇谷 大量の鉄を集積した集落『下扇原遺跡』」 & 「淡路島 西日本最大級の鍛冶工房村『五斗長垣内遺跡』」
12. 【写真アルバム】 縄文を代表する国宝「火焰土器」 新潟県十日町市笹山遺跡を訪ねる 2010.11.17. 10Iron12.pdf
13. 弥生時代から卑弥呼の邪馬台国・大和初期王権へ 古代国家形成の時代を動かした「鉄」 10Iron13.pdf
 無手勝流で鉄をキーワードに弥生から邪馬台国・大和王権への変遷を整理
 1. 弥生時代から卑弥呼の邪馬台国・大和初期王権へ 国家形成の時代を動かした「鉄」
 2. 日本統一国家形成へ 時代を動かした鉄 資料図集
14. 弥生後期から卑弥呼の時代へ ベールを脱いだ「弥生の Iron Road 和鉄の道」 10Iron14.pdf
 淡路島 五斗長垣内遺跡の謎 シンポ 2010.11.21. 聴講 して
 1. 五斗長垣内遺跡の概要 伊藤宏幸氏(淡路市教育委員会) 講演「五斗長垣内遺跡と淡路島の弥生遺跡」より整理
 2. 五斗長垣内鍛冶遺跡の役割と時代的位置づけ 村上恭通氏(愛媛大学東アジア古代鉄文化センタ長)
 講演「弥生人が目指した鉄器化社会」より整理
 3. 弥生後期の和鉄の道・Iron Road 大久保徹也氏(徳島文理大教授)
 講演「播磨灘と五斗長垣内遺跡を考える瀬戸内をめぐる交流・地域間関係」より整理
 4. 弥生後期 近畿でも急速に実用鉄器化が進んだことを示す石の刃物の変化 禰宜田佳男氏(文化庁 主任調査官)
 講演「近畿における石の刃物と鉄の刃物」より整理
- 5.まとめ
 番外 夢科横谷溪谷で拾った褐鉄鉱? の検証 「褐鉄鉱を焼くと磁石に引っ付くか?」 10IronB1.pdf

和鉄の道 Iron road【11】 たたら遺跡探訪 2011

- 「和鉄の道 Iron Road」【11】 口絵 11iron00.pdf
 口絵-1. 2011 年 見学した製鉄関連遺跡・遺構
 1. 西播磨 古墳時代の鍛冶工房跡 赤穂市有年牟礼・井田遺跡 2. 豊臣時代の大坂城の鍛冶工房跡
 3. 平城京 朱雀門のすぐ横から出土した奈良時代前半の鍛冶工房
 口絵-2. 弥生時代前期の広大な水田跡 御所市条 中西遺跡
 大和は早くから開けた大穀倉地帯だった・・・大和の力の源泉か??
 口絵-3. 日本列島で一番低い分水嶺を越える氷上回廊
 太古から動植物の移動路 古代から多くの物産・人の移動路・交易路
 口絵-4. 鉄系超高温伝導体の急速展開と超高温伝導体実用化技術の進歩
 口絵-5. 鉄のモニュメント
 [1. 神戸 兵庫港にある浮きドック群 2. 鉄のアーティスト 榎忠の作品群]

◇ 和鉄の道・Iron Road 2011 たたら遺跡探訪 掲載記事 ◇

1. 近畿 弥生時代後期 淡路島に西日本最大級の鍛冶工房村が現れた時代の2・3世紀 11iron01.pdf
 「鉄器は出ないが、急速な鉄器化が進行という「幻の鉄器」の時代があった」という考えには疑問符
 - 鉄器時代のイメージ先行の弥生時代「北部九州以外 実用鉄器はさほど普及していなかったのではないか」-
2. 「初期大和王権の成立に大きな役割を演じた西播磨」 11iron02.pdf
 西播磨で古墳時代後期末の鍛冶炉跡が出土有年 牟礼・井田遺跡を訪ねる 2011.2.11.
3. 西神戸神出東西に秀麗な山並みを見せる神奈備山 雌岡山・雄岡山 Walk 2011.3.11. 11iron03.pdf
 鍛冶神大己貴命の伝説の地「神出」渡来鍛冶技能集団の進出地の伝承も
4. 豊臣時代の大坂城の鍛冶工房跡を訪ねる大坂城南側から見つかった大規模な鍛冶工房跡 2011.4.16. 11iron04.pdf
 大坂城のお堀端南約 100m 大阪市中央区森ノ宮 2丁目
5. 日本で一番低い中央分水界を越えて 瀬戸内海と日本海を結ぶ氷上回廊 2011.5.14. 11iron05.pdf
 加古川から由良川水系域へ 山越のない「水別れ街道」を行く
6. 神戸でも北の縄文と交流 遮光器土偶[部分]が出土した神戸篠原遺跡 2011.5.20. 11iron06.pdf
 縄文後期・晩期 関西にも日本列島をつなぐ広い交流路がつながっていた

7. 京都の新しいパワースポット 磁石が吸い付く平野神社の「すえひろがね・餅鉄」を訪ねる 11iron07.pdf
東北と関係深く東北蝦夷の族長アテルイの顕彰碑がある清水寺にも久しぶりにゆきました 2011.5.22
8. 南北市糴（してぎ） 朝鮮半島と倭を結ぶ「和鉄の道」 11iron08.pdf
魏志倭人伝の時代 朝鮮半島の鉄との交易品は何か・・・
9. 鉄のモニュメント 奈良 三輪山 大神神社の大鳥居 久しぶりに巻向・三輪 三輪山山裾を歩く 11iron09.pdf
10. 古墳時代 朝鮮半島との交流玄関口「若狭」を再度訪ねる 2011.8.30. 11iron10.pdf
脇袋古墳群など若狭の王墓からの出土品見学 & 若狭小浜港・遠敷(おにゅう)の里 Walk
11. 鉄のモニュメント「浮きドック」・神戸兵庫の港 界限 walk 2011.9.15. 11iron11.pdf
12. 淡路・出雲・高千穂 三大神話の郷 神楽の競演 淡路島伊弉諾神宮 三大神話 神楽祭 2011.9.23. 11iron12.pdf
13. 最近の鉄の話題「新しい鉄 高温超電導体」 11iron13.pdf
BSフジ 10月9日(日)8:00 放送「ガリレオX 電気抵抗ゼロがひらく未来」より
14. 鉄のモニュメント 鉄のアーティスト 榎忠氏(1944-)の鉄の作品群 2011.11.23. 11iron14.pdf
兵庫県立美術館「榎忠展 -美術館を野生化する-」より
15. 北近江安曇川安曇あすみ会でのプレゼンスライド 2011.12.1. 11iron15.pdf
「和鉄の道 Iron Road」から見た日本誕生前夜-北近江・若狭が輝いた時代-
16. 平城京 朱雀門前から大規模な鍛冶工房が出土した 平城第 486 次平城京左京三条一坊一坪の調査 11iron16.pdf
奈良時代前半の鍛冶工房跡 平城京建設に鉄製品供給か?? 2011.11.25.
17. 「大和平野は弥生時代のはやくから 大穀倉地帯だった ???」 2011.11.25. 11iron17.pdf
国内最大級弥生時代前期の水田跡2千枚が出土?御所市 中西遺跡

和鉄の道 Iron road【12】 たたら遺跡探訪 2012

- 「和鉄の道 Iron Road」【12】 口絵 12iron00.pdf
- 口絵-1 ヒットタイトの鉄伝播 ナイル川中流域 世界遺産古代スーダンの「鉄の都メロエ遺跡」
- 口絵-2 鉄の歴史にも見え隠れする人間の心と絆 NHK 番組「ヒューマン」より
- 口絵-3 初期ヤマト王権を支えた物部氏の本拠地「布留遺跡」の鍛冶工房跡
- 口絵-4 奥出雲の 斐伊川・たたら製鉄を象徴するという出雲神楽「八岐大蛇」
- 口絵-5 古代の製鉄原料??? 阿蘇谷に眠る湯鉄鉱「阿蘇黄土」
- 口絵-6 現代の鉄
- 1.現代の鉄のモニュメント 高さ634m 東京スカイツリー
 - 2.鉄が海を豊かにする -鉄鋼スラグ 海に栄養 コンブ復活 効果てきめん-

◇ 和鉄の道・Iron Road 2012 たたら遺跡探訪 掲載記事 ◇

1. ナイル川中流域 古代スーダンの製鉄遺跡世界遺産 鉄の都メロエ遺跡 2012.1.5. 12iron01.pdf
2. 神戸の鬼 2012年2月 神戸長田の森「長田神社の鬼」と 稲美町野寺「高蘭寺の鬼」 12iron02.pdf
 1. 神戸長田神社 節分・追雛式 神の化身 7匹の鬼が燃えさかる松明を掲げて舞踊る 2012.2.3.
 2. 稲美町 高蘭寺鬼追式 仏の化身 赤鬼・青鬼 災い払う火の粉舞う伝統の鬼の舞 2012.2.10.
 3. 視聴・購読メモ NHK「ヒューマン なぜヒトは人間になれたのか」 12iron03.pdf
「ヒューマン なぜヒトは人間になれたのか」 NHK 取材班「Human ヒューマン」 角川書店
4. 「鉄が海を豊かにする -鉄鋼スラグ 海に栄養 コンブ復活 効果てきめん-」 12iron04.pdf
2012.5.21.夕 朝日新聞 朝刊より
5. 初期ヤマト王権を支えた物部氏の本拠地「布留遺跡」再訪 Walk 2012.5.19. 12iron05.pdf
今まで 布留遺跡に抱いていたイメージが随分 変わりました
天理参考館「大布留展」関連講演会 関川尚功氏「ヤマト政権の生産体制を探る」聴講
 1. 物部氏の本拠地「布留遺跡」概要 天理参考館「大布留遺跡展・物部氏の拠点集落を掘る-」図録の再整理
 2. 随分印象が変わった私の「布留遺跡」イメージ
 3. 物部氏の本拠地 天理市布留遺跡 再訪 Walk 2012.5.19.

6. 千種川流域に咲くひまわり畑と製鉄神「天目一箇神」を祭る「天一神社」 2012.7.18. 12iron06.pdf
ひまわりの夏 2012 古代たたら郷 佐用 西播磨佐用町（旧南光町）林崎
7. 日本初の都市の出現 纏向遺跡を歩く 2012.7.24 & 8.23. 12iron07.pdf
1. 纏向遺跡 日本における都市の初現の概要
2. 邪馬台国の王都?? と騒がれた大型特殊建物群跡と纏向古墳群を見て歩く 2012.7.24.
3. 鉄をキーワードに纏向遺跡の謎を探る 纏向再訪 walk 2012.8.23.
再度 纏向遺跡全体を眺め 人工都市の意味と鉄の役割体現 walk
8. 出雲神楽「八岐大蛇」を鑑賞 淡路島 伊弉諾神宮 神楽祭 2012.9.23. 12iron08.pdf
奥出雲で盛んだった古代たたらを象徴しているという
古事記・日本書紀に記されたスサノオノミコトのヤマタノオロチ退治神話
9. 【情報】 東京スカイツリーにすごい鋼材が使われた!! 12iron09.pdf
高さ 634m・鋼材重量約 3 万 6000t これをオール現地溶接組立 3 本の鋼管の足で支える
10. 旧別子銅山跡の産業遺産が眠る別子山「別子山銅の道・銅山越」Walk 2012.10.27 12iron10.pdf
1. 新居浜から旧別子銅山跡日浦登山口 国領川を溯って大永山トンネルを抜け南側へ
2. 旧別子銅山跡をたどって銅山越へ
3. 銅山越から東平を経て新居浜へ
◎ 別子山銅の道 walk 全行程アルバム
11. 私の阿蘇谷「阿蘇黄土」を訪ねる 古代の製鉄原料?? 2012.11.1.& 11.2. 12iron11.pdf
阿蘇谷にベンガラ原料の「阿蘇黄土」を訪ねました また、日本一美しいダム 豊後竹田白水ダムへも
ベンガラ原料の「阿蘇黄土・湯鉄鉱」これが日本での製鉄の開始と関係していないか??
1. 私の阿蘇谷 湯鉄鉱阿蘇黄土と古代鉄概説
2. 菊池溪谷から阿蘇谷・阿蘇山ドライブ
3. 阿蘇谷狩尾に「阿蘇黄土」を訪ねる
4. 帰りは日本一美しい白水溜池堰堤へ
◎ 「私の阿蘇谷」スライド全写真 「阿蘇黄土」を訪ねる 古代の製鉄原料?

和鉄の道 Iron road【13】たたら遺跡探訪 2013

「和鉄の道 Iron Road」【13】 口絵 13iron00.pdf

- 口絵 1 シルクロードに先立つユーラシア大陸金属器・鉄器文化東伝の道 Metal Road & Iron Road
口絵 2 鉄砲伝来のたたら島 種子島 海岸全体に広がる砂鉄の浜
口絵 3 古代製鉄の神 金屋子神降臨伝承地 西播磨 千種
口絵 4 9世紀 古代大和の兵器庫 福島県武井製鉄遺跡群に導入された足踏み鞴
口絵 5 7世紀 日本書紀に記述のある京都のたたら 京都山科 御陵大岩町遺跡

◇ 和鉄の道・Iron Road 2013 たたら遺跡探訪 掲載記事 ◇

1. 西神戸 摂播国境に残る「神や仏の化身の鬼」の追難式 13iron01.pdf
白川街道「妙法寺」新年招福の追難式 10匹の鬼が舞い踊る 2013.1.3.
参考 「日本各地鬼伝説」 和鉄の道・Iron Road 掲載リスト
2. 水田稲作・弥生の始まり・縄文と弥生の融合を示す
大阪湾沿岸の弥生集落 田能・口酒井遺跡を訪ねる 2012.12.21. 13iron02.pdf
3. 【資料】 愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター第13回アジア歴史講演会
新井宏氏 講演「考古学における新年代論の諸問題」聴講整録 2013.1.26 13iron03.pdf
参考 1 「世界一精密」年代目盛り＝福井・水月湖、堆積物5万年分?日欧チーム
参考 2 朝日新聞掲載記事 「どうする? どうにる? 歴史のズレ」
4. 【和鉄の道・Iron Road】「卑弥呼の邪馬台国」の候補地を訪ねる【1】 13iron04.pdf
東近江野洲川南の湖岸近く 弥生後期の大集落「伊勢遺跡」を訪ねる 滋賀県守山市 2012.11.21.& 2013.2.11.
魏志倭人伝の記述《卑弥呼の居処は「宮殿・祭殿」・楼閣・城柵》 すべてがそろそろ弥生後期の大集落

5. 【和鉄の道・Iron Road】「卑弥呼の邪馬台国」の候補地を訪ねる【2】 13iron05.pdf
 日本各地の人が交流した大都市集落 善通寺市「旧練兵場遺跡」を訪ねる 2013.1.27.
 吉野ヶ里に匹敵する四国讃岐の弥生後期の大集落 善通寺市
 6. 7世紀初めの古墳 福岡 元岡古墳群 G6 号古墳 2013.3. 13iron06.pdf
 暦使用国内最古例 西暦 570 年を示す「庚寅」入り金象嵌の太刀出土 「十二鍊鉄」の文字も
 7. 砂鉄浜・たたら島「種子島」和鉄の道 探訪 2013.4.16. 13iron07.pdf
 8. 檀考研特別展 「5 世紀のヤマト展」 2013.5.25. 13iron08.pdf
 5 世紀初期ヤマト王権時代のヤマトと河内・大阪平野と 畝傍山からの展望
 9. 「発掘された日本列島 2013 展 - 新発見考古学速報 -」
 昨年度発掘された製鉄関連遺跡の紹介 2013.6.15. 13 13iron09.pdf
 10. 西播磨 古代からの製鉄の地 「穴栗市千種」 13iron10.pdf
 久しぶりに 千種天児屋たたら跡・岩鍋古代製鉄発祥の地伝承の碑を訪ねる 2013.7.19.
 11. 補追 2013 新発見考古学展 福島県武井製鉄遺跡群の近接する沢入 B・大清水 B 製鉄遺跡 13iron11.pdf
 古代たたら製鉄の革新技術「踏み鞆」の実用展開のさきがけか?? 2013.8.15.
 -金沢・武井製鉄遺跡群に出現した踏み鞆付き竪型炉 -
 12. 京都山科の古代のたたら跡 如意ヶ岳南製鉄遺跡群を訪ねる 2013.8.26. 13iron12.pdf
 「天智天皇 9 年(670 年)「是歳、水碓を造りて冶鉄す-日本書紀巻 29-」
 山科の山麓 古代のたたら跡から谷筋を大文字山へ
 13. 愛媛大学東アジア古代鉄研究所 第 6 回国際シンポジウム「鉄と匈奴」聴講記録 13iron13.pdf
 東西ユーラシア大陸を結ぶ金属器・鉄器文化の道《Metal Road & Iron Road》探求
 BC3 世紀～AD1 世紀 モンゴルの遊牧の民「匈奴」が独自の製鉄技術を持っていた
 第 6 回国際シンポジウム「鉄と匈奴 遊牧国家像のパラダイムシフト」聴講概要抜粋
- 参考 11 月 20 日 朝日新聞 朝刊 「匈奴の製鉄炉跡 ホスティング・ボラグ遺跡発見」の記事掲載
 匈奴、独自に鉄生産か中国から略奪に異説>愛媛大などモンゴルで炉跡発見

和鉄の道 Iron road【14】たたら遺跡探訪 2014

- 「和鉄の道 Iron Road」【14】 口絵 14iron00.pdf
- 口絵 1 東北独特の古代竪型炉たたら跡 山田町船越 「焼山遺跡」
- 口絵 2 世界産業遺産登録を目指す近代製鉄発祥の洋式高炉建設地 「釜石」 橘野・大橋
- 口絵 3 「鉦」と書いて「たたら」と読む 大山山麓に見つけた「飯戸・たたらど」集落

◇ 和鉄の道・Iron Road 2014 たたら遺跡探訪 掲載記事 ◇

1. 2014 年 節分の鬼に「仲間としての鬼」-鬼にされた たたら製鉄集団 2014.2.1. 14iron01.pdf
 「鬼」伝承やことわざに 縄文からつながる「日本人の奥深い心情」を見る
 競争社会から成熟社会へ移行する日本に必要なのは 「縄文かえり・心の優しさ」では・・・
 ◆ 鬼の起源 そして 古代たたら製鉄集団と鬼 参考 1. 関連「和鉄の道」リスト
 ◆ 鬼から生まれた言葉 ことわざ 参考 2. 日本各地に残る「鬼」関連地探訪リスト
2. 2014 年節分の「鬼」 壬生狂言・大覚寺身振り狂言 2014.2.2.& 2.3. 14iron02.pdf.
 笛・鉦・太鼓のお囃子のリズムに合わせて緑り広げられる身振り・手ぶりの無言劇
 1. 京都壬生寺の節分会 2014.2.2.
 - a. 壬生寺の位置と周辺 b. 壬生寺節分会 境内 c. 壬生狂言「節分」
 2. 尼崎大覚寺の節分祭 2014.2.3.
 - a. 大覚寺の位置と周辺 b. 大覚寺節分祭境内
 - c. 大覚寺狂言「大物之浦」 d. 大覚寺狂言「節分厄払い」
3. 【Iron Road 鉄の雑記帳】 14iron03.pdf.
 鉄道にまつわる鉄 思いつくまま
 好奇心に駆られて現代の矛と鉄 「レール」と「鉄道車輪」 . 2014.4.5.

1. 現代の矛と楯 「レール」と「鉄道車輪」
2. ロングレール どのようにして曲げたり、つないだり???
3. ロングレールの熱膨張 どのように吸収しているのだろうか??
4. 【Iron Road 鉄の雑記帳】 14iron04.pdf.
「コピー」が話題になったこの春 コピーの軽さばかりが目立つ今 2014.5.1.
Copy Exactly のむつかしい技術 たたら製鉄 そして Copy exactly が日本の伝統技術文化を育んだ
5. 【Iron Road 鉄の雑記帳】 14iron05.pdf.
心のふるさと「心優しき縄文人」の知恵「利他的精神」について 朝日新聞天声人語より 2014.6.1.
安田喜憲著 「一万年 気候大変動による食糧革命、そして文明誕生へ」を紹介し、
現代が直面する環境問題に対する生き方として「心優しき縄文人」の知恵を紹介しています。
皆様にはどう映るでしょうか・・・・・・
6. <抜粋版>震災後初めて三陸沿岸を再訪
東北 三陸沿岸の Iron Road を訪ねる 2014.6.7-6.9. 14iron06.pdf
1.世界産業遺産登録 を目指す「釜石」近代製鉄発祥の洋式高炉建設地 「釜石」 橋野・大橋を訪ねる
2. 発掘中の古代の製鉄遺跡 山田町船越「焼山遺跡」を訪ねる 古代蝦夷の鉄生産工房地の謎を解くかも??
3.三陸鉄道に乗って 20数年前訪れた龍泉洞 そして 砂鉄浜 普代浜 を訪ねる
4.車窓より眺める久慈・八戸周辺の砂鉄浜を普代から久慈・八戸へ 砂鉄浜の 有家海岸 & 種差海岸
5.《三陸の街の今 コメントなしPhoto集》 震災後3年 生活復興を進める三陸沿岸の街の今 2014.6.7.-6.9.
7. <詳細版>東北 三陸沿岸 Iron Road を訪ねる
震災後初めて 三陸沿岸を再訪 2014.6.7-6.9 【1】 14iron07.pdf
1. 世界産業遺産登録 を目指す近代製鉄発祥の洋式高炉建設地「釜石」橋野・大橋を訪ねる. 2014.6.7.
1.1. 釜石線 別名「銀河鉄道」に乗って遠野・釜石へ
1.2. 日本最古の洋式高炉跡が残る橋野高炉跡へ遠野から笛吹峠越で北上山地を越える
1.3. 日本最古の洋式高炉跡が残る橋野鉄鉱山(製鉄所)見学
1.4. 北上山地分水界 仙人峠を釜石線の長いトンネルとΩループで越えて 「陸中大橋」を経て釜石へ
1.5. 釜石 鉄の歴史館 再訪
1.6. 土砂降りの中 路線バスで再度 日本初の洋式高炉の操業地 陸中大橋 旧釜石鉄鉱山(製鉄所)へ
【参考】 近代製鉄発祥の地 釜石の橋野・大橋鉄鉱山の概略
8. <詳細版>東北 三陸沿岸 Iron Road を訪ねる
震災後初めて三陸沿岸を再訪 2014.6.7-6.9 【2】 14iron08.pdf.
2. 古代の製鉄遺跡 山田町船越「焼山遺跡」発掘現場を訪ねる 2014.6.8. .
【参考】 概略資料 古代製鉄遺跡が300を越える山田町の古代遺跡について .
9. <詳細版>東北 三陸沿岸 Iron Road を訪ねる
震災後初めて三陸沿岸を再訪 2014.6.7-6.9 【3】 14iron10.pdf
3. 三陸鉄道に乗って20数年前訪れた龍泉洞 & 普代・黒崎を訪ねる
宮古から久慈へ大震災・津波の被災地を結ぶ三陸鉄道 北リアス線に乗って北三陸沿岸をめぐる
3.1. 三陸鉄道 宮古から龍泉洞の最寄り駅小本へ 震災・大津波の被災地の今を三陸鉄道の車窓から
3.2. 20数年前訪れた岩泉町の龍泉洞 透明なブルーに出会いたくて
3.3. 土砂降りの雨の中 北緯40度の地球村 普代・黒崎へ
3.4. 普代から久慈へ 普代川の河口の砂鉄浜の今「普代浜 & 普代の街」 and 三陸鉄道の車窓
3.5. 【資料】 南部鉄を支えた久慈の砂鉄と製鉄 & 旧たたら館
10. <詳細版>東北 三陸沿岸 Iron Road を訪ねる
震災後初めて三陸沿岸を再訪 2014.6.7-6.9 【4】 14iron11.pdf
4. 久慈から八戸へ 八戸線車窓から眺める砂鉄浜 洋野町有家海岸 & 砂鉄浜 八戸 種差海岸
4.1. 砂鉄の宝庫 八戸・久慈周辺の砂鉄 概要 その周辺の沿岸には砂鉄が堆積する砂鉄浜続く
4.2. 八戸線 車窓から眺める砂鉄浜 洋野町有家海岸
4.3. 砂鉄浜 八戸 種差海岸を歩く

11. <詳細版> 東北 三陸沿岸 Iron Road を訪ねる
震災後初めて三陸沿岸を再訪 2014.6.7-6.9 【5】 14iron12.pdf
5. 東北 三陸沿岸の Iron Road 再訪 まとめ
12. 東北三陸沿岸の Iron Road を訪ねる 総集 2014.6.7.-6.9. 14iron13.pdf
1. 世界産業遺産登録 を目指す「釜石」
近代製鉄発祥の洋式高炉建設地 「釜石の橋野・大橋鉄鉱山を訪ねる 2014.6.7.
2. 三陸沿岸の砂鉄資源帯で古代の製鉄地帯「山田」 古代蝦夷の鉄生産工房地の謎を解くかも?? 2014.6.8.
発掘中の古代の製鉄遺跡 山田町船越「焼山遺跡」を訪ねる
3. 三陸鉄道に乗って 20数年前訪れた龍泉洞 そして 砂鉄浜 普代浜 を訪ねる 2014.6.8. & 6.9.
4. 車窓より眺める久慈・八戸周辺の砂鉄浜 久慈・八戸へ 砂鉄浜の 有家海岸 & 種差海岸 2014.6.9.
5. 東北 三陸沿岸の Iron Road 再訪 まとめ
13. 「鉄の話あれこれ」
金属にも「水」と「油」がある 「銅」と「鉄」の二相分離 2014.8.1 14iron09.pdf
14. 新神戸駅すぐ横の谷川で砂鉄の堆積を見つけました 2014.9.11. 14iron14.pdf
六甲は花崗岩の山 ないと思っていた砂鉄が見つかりました????
15. TVの画面で「飯戸（たたらど）」の地名を見つけて 2014.10.10. 14iron15.pdf
たたら郷に違いない インターネット検索
「釜」と書いて「たたら」と読む 大山山麓に見つけた「飯戸・たたらど」集落
鳥取県大山町飯戸集落 & 大山町赤坂小丸山製鉄遺跡
1. 大山町飯戸の「飯（たたら）」の読み & 「たたらど」をインターネット検索
2. 「大山町飯戸」をインターネット検索 たたらとのつながりを調べる
3. 大山山麓に広がる古代伯耆国の大製鉄地帯のたたら製鉄伝承 孝霊天皇の鬼伝説
4. 《再録》【和鉄の道】 伯耆の国 日本誕生に役割を演じた古代山陰の Iron Road 2000.4.11.
鉄の伝来をもたらした山陰 鉄の王国の出現
5. 大山北山麓の製鉄遺跡について
- 参考1 google earth による「飯戸集落」と野墓周辺の景色
参考2 インターネットで調べた大山北山麓の丘陵地 大山町周辺のたたら関連遺跡分布
16. 【Iron Road 鉄の雑記帳】 14iron16.pdf
朝日新聞の記事紹介 「鉄さびの街 ロボで輝く」 2014.12.7. 朝日新聞の記事より
US Steelの本拠地 鉄の街 ピッツバーグの再生

和鉄の道 Iron road【15】たたら遺跡探訪 2015

- 口絵1 2015年 クローズアップされた たたら遺跡
1. ヒッタイト以前世界最古級の小鉄塊と鉄滓出土 アナトリア高原の2013年発掘調査で
2. たたらの技術が支えた明治日本の産業革命・日本の近代化
日本近代製鉄発祥の地 釜石 大橋・橋野鉄鉱山 世界産業遺産に登録 2015.7.8.
3. ベールを脱ぎつつあるユーラシア大陸の東西を結ぶメタル ロード・鉄の道
4. ユーラシア大陸を東西に結ぶ 古代鉄 Metal Road で
●自然通風型のスリランカ古代鉄の製鉄炉 < 風炉 >
●中国成都 漢代の橋脚に使われている巨大インゴット
- 口絵2 ヒッタイト以前世界最古級の小鉄塊と鉄滓出土
アナトリア高原 カマン・カレホック遺跡の2013年発掘調査で
- 口絵3 たたらの技術が支えた明治日本の産業革命・日本の近代化
日本近代製鉄発祥の地 釜石 大橋・橋野鉄鉱山 世界産業遺産に登録 2015.7.8.
- 口絵4 ベールを脱ぎつつあるユーラシア大陸の東西を結ぶメタル ロード・鉄の道
- 口絵5 8000年を超える長きにわたり、平和で豊かな社会を築いた日本の縄文
世界が目する縄文の「他を思いやる 心優しき縄文」

◇ 和鉄の道・Iron Road 2015 たたら遺跡探訪 掲載記事 ◇

1. <たたら製鉄の謎 たたら製鉄のルーツに迫る> 2015.1.1. 15iron01.pdf
 【資料】 弥生時代中・後期の杵岐の半島交易拠点集落「カラカミ遺跡」資料まとめ
 「南北市糴」朝鮮半島との交易で栄えた杵岐で 弥生時代中・後期の製鉄炉が初めて出土
2. <節分の鬼 2015> 生駒山暗峠周辺の髪切・鬼取の郷に鬼伝承を訪ねる 2015.1.25. 15iron02.pdf
3. <節分の鬼 2015> 杵岐 鬼伝承・鬼風の伝承 「百合若大臣の鬼退治 & 鬼風」 15iron03.pdf
4. 第18回アジア歴史講演会「鉄の起源の探究」成果報告聴講まとめ 15iron04.pdf
 愛媛大 東アジア古代鉄文化研究センター 2015.2.14
 青銅器時代の西アジア 鉄の起源と展開「金属器時代の黎明 -価値と技術-」
5. お勧めの博物館「竹中大工道具博物館」新神戸駅横 2015.2.13. 15iron05.pdf
 大工道具の歴史を実物展示する大工道具博物館 素晴らしい和風展示館がオープン
6. 「鉄」と「銅製錬」と「鑄鉄くず」の出会いから 鉄の起源・たたら製鉄の始まりを考える 15iron06.pdf
 3月大阪九州大学宮本一夫氏「杵岐カラカミ遺跡から出土した製鉄炉」についての講演
 魏志倭人伝の時代の他に類例のない特徴を持つ杵岐カラカミ遺跡出土の地上炉は
 「くず鉄を第三の製鉄原料として鉄素材を作った製鉄炉？」たたら製鉄の起源にせまるのか
 1. 鉄の起源を探る 西アジアで出土した世界最古の小鉄塊は銅鋳石の製錬過程の副産物か？
 2. 魏志倭人伝の時代 1～3世紀 杵岐からかみ遺跡と出土した地上炉まとめ
 3. 銅と鉄の出会いとその面白い性質が人工鉄の起源を育んだのか？
 4. 鉄と銅製錬の出会いから 鉄の起源・たたら製鉄の始まりを考える
7. <現代の鉄 鉄の話題> 15iron07.pdf
 鋼管・鋼矢板の無騒音・無振動杭打ち工法の新たな進展・展開にびっくり 2015.3.27.
 TV番組「夢の扉」3月22日 杭打ち革命 「巨大津波でも、“絶対に壊れない”堤防を作れ！」
8. 雨に先駆けて山麓の湿地に ひっそり咲くピンクの花 クリンソウ 15iron08.pdf
 千種 天児屋たたら跡に咲くクリンソウを訪ねる 2015.5.20.
9. <こんなところにも「鉄」が> 丹波篠山市立杭 兵庫陶芸美術館 「青磁の今」展 2015.5.19. 15iron09.pdf
 「青磁と鉄」透明な青色の「青磁」も鉄の技 Iron Road の仲間入りに びっくりです
10. 大和の進出による新旧勢力交代による 国づくりの始まりを示すのか ??? 15iron10.pdf
 「伊弉諾神宮 国生み神話の島」淡路島で 大量の埋納銅鐸出土 2015.5.20.
 ◆ 関連参考 たたら製鉄関連遺跡を生かした地方創生の成功例 淡路島 五斗長垣内遺跡
 神戸新聞 2015.5.6. 朝刊社説より 転載
11. 「伊弉諾神宮 国生み神話の島」淡路島で大量の埋納銅鐸出土【2】 2015.7.1. 15iron11.pdf
 南淡路でみつかった埋納銅鐸 松帆銅鐸 (弥生時代前期末～中期前半)
 南淡路 松帆埋納銅鐸 その後の地元紙 神戸新聞報道から 見える弥生時代の淡路島
 地元紙 神戸新聞に報道されてきた記事転記
 1. 6月19日 神戸新聞18面 南淡路の松帆銅鐸 森岡秀人 芦屋市教委学芸員に聞く
 2. 6月27日 神戸新聞 1面 CTで判明した新事実 「銅鐸すべてに『舌』全国初 使用時のまま埋納か」
 3. 6月27日 神戸新聞 31面 松帆銅鐸 全てに「舌」
 弥生人 祭器鳴らし豊作祈願? 「聞く銅鐸」浮かぶ実像
12. 西南諸島 喜界島 崩り(くずり)製鉄遺跡 & 城久(ぐすく)遺跡群 2015.8.5. 15iron12.pdf
 日経電子版 「南島史が塗り替わる 12世紀製鉄炉跡の衝撃」の記事 より
 喜界島は 重要な交易品として鉄素材を琉球に供給していた鉄の生産加工基地か？
 ◆ 日経電子版 「南島史が塗り替わる 12世紀製鉄炉跡の衝撃」の記事
 2015/7/30 6:00 ライフ>アート&レビュー・歴史 http://mx.nikkei.com/?4_120617_107844_15
13. 日本誕生にかかわる古墳前期4世紀の祭祀区画と居住区画を持つ大集落が大和葛城で出土 15iron13.pdf
 大和葛城 御所市 秋津・中西遺跡の発掘調査現場を訪ねる 2015.8.23.
14. <Iron Road・和鉄の道で>風の森から南郷へ 金剛山東山麓 葛城の道 walk. 2015.8.23. 15iron14.pdf
 古代葛城氏の生産工房が眠る美しい棚田が広がる田園 さわやかな夏の風を感じたくて

15. ≪Iron Road ・和鉄の道で≫京都北山の最北部 三国峠周辺山里の秋を巡る. 2015.9.20. 15iron15.pdf
 旧鯖街道 根来・針畑越 & 芦生・美山への入口 朽木「生杉」から 美山茅葺集落へ
16. ≪2015再整理改訂版≫
 日本人のふるさと「縄文」 縄文の心を映すストーンサークルを訪ねる. 2015.10.10.. 15iron16.pdf
 1万年も続いた世界にも類例のない永続社会日本の縄文
 平和な永続社会 その原点には何があるのか… どのように映るでしょうか・・・
17. 鉄の風景 ・ 鉄のモニュメント 京都 史跡 琵琶湖疎水 蹴上 2015.11.7 15iron17.pdf
 「日本最初の発電所 蹴上発電所 水圧鉄管」と「インクライン」
18. 愛媛大東アジア古代鉄文化研究センター国際学術シンポジウム
 聴講記録 「古代世界の鉄生産 中近東から東アジアまで」 2015.11.7. 15iron18.pdf

和鉄の道 Iron road【16】たたら遺跡探訪 2016



◇ 2016 年和鉄の道 ・ Iron Road □絵

16iron00.pdf

- 絵-1 縄文の心 激変する現代社会を生き抜くために
 約1万年の長きにわたる継続する社会 日本の縄文の「心」に今世界が注目する
- 絵-2 鉄の起源 & 「鉄」のユーラシア大陸 東遷の道探求
 10年にわたる愛媛大の「鉄の起源・伝播 ユーラシア大陸各国研究連携プロジェクト」の成果
 鉄の起源・日本への伝播の道「Iron Road」がペールを脱ぎ始めた
- 絵-3 「山は海の恋人」 森の中で水に溶け込んだ鉄分が海に流れ下り、豊かな海を育む
 実験考古学による古代製鉄の復元と評価の推進 新しい知見が生まれている
- 絵-4 日本には今もたたら製鉄が残り、古代からの製鉄が唯一受け継がれ、操業がわかる。
 世界の各地で出土する古代の製鉄遺跡の評価にこの視点が大きな力となっていると聞く
- 絵-5 淡路島 秋帆銅鐸は出雲と同じ鋳型の兄弟銅鐸
 国譲り神話の「出雲」・ 国生み神話の「淡路」で起きた弥生時代の末の大量の銅鐸埋納
- 絵-6 弥生末から古墳時代前期(3世紀～4世紀) 邪馬台国から日本の国家形成の時代
 「鉄」で栄えた近江の中心都市集落「彦根市稲部遺跡」出土
 琵琶湖交通・北陸や東日本と畿内をつなぐ交通の重要な結节点 近江の彦根・
 縄向遺跡に匹敵する大型建造物・鍛冶工房群を有する鉄器物流の拠点都市集落が出土
- 絵-7 多田源氏・秀吉の隠し蔵 「多田銀銅山」を歩く 北摂 猪名川町
- 絵-8 肥後金象嵌「地鉄の黒の美しさ」
 金細工のデザインを浮かび上がらせる「鉄素地 漆黒の黒の」

◇ 人口鉄の起源 とユーラシア大陸における鉄の発展史

16iron00A.pdf

ユーラシア大陸の東から西へ「鉄」東遷の道 ユーラシア大陸の Iron Road

愛媛大学古代鉄研究センターシンポジウム 村上恭通教授ほかの研究成果よりとりまとめ

ユーラシア大陸を東西に結ぶ鉄の道 そして たたら製鉄の源流に

- ◎ ヒッタイト帝国以前の世界最古の鉄がトルコ アナトリア高原の遺跡から出土
- ◎ 鉄は地中海東岸パレスチナで銅生産の副産物として生まれた可能性
- ◎ ユーラシア大陸における鉄の発展史



和鉄の道・Iron Road 2016 たたら遺跡探訪 掲載記事

1. 鉄の起源・鉄の伝播探求 Review 2015<<ユーラシア大陸を東西に結ぶ鉄の道 Metal Road>> 16iron01.pdf
愛媛大東アジア古代鉄文化研究センター国際学術シンポジウム
「古代世界の鉄生産 中近東から東アジアまで」聴講記録 2015.12.6.より
2. 神戸 竹中大工道具館「近代建築 ものづくりの挑戦」展を見る 2015.12.18. 16iron02.pdf
世界遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」など
新しい産業に連動したものづくり・国づくりを 明治の日本近代化の象徴 新しい建物群の変遷に見る
3. 【2016 年新春の鬼】西神戸押部谷 高和性海寺 新春の修正会 追儺式・鬼おどり 2016.1.11. 16iron03.pdf

性海寺「修正月会結願法要と追儺式 鬼踊り」 2016年1月11日 13:00 ～ 16:00頃	
【1】 性海寺 新春の修正会 追儺式 法要	
【2】 2016年新春の性海寺 追儺式 鬼おどりが始まった	
2.1. 赤鬼・青鬼を先頭に本堂の回廊を周回し、鬼踊りがはじまった	
2.2. 追儺式 鬼踊りの場面場面をつないでゆく子鬼たちの舞	
2.3. 赤鬼・青鬼の鬼踊り	
2.4. 餅まき	
2.5. ちょけ鬼の登場	
2.6. 赤鬼・青鬼 再度登場 そして ちょけ鬼も登場して 境内の人ごみの中へ降りてゆく	
【3】 鬼踊りのクライマックス 鬼の餅切りから 最後 本年の平安を祈願する花踊りへ	
3.1. 鬼踊りのクライマックス 鬼の餅切りへ	
3.2. 鬼の餅切り	
3.3. 鬼踊りの最後 花踊り	

4. 幕末神戸の街に炭鉱 !! 神戸開港と密接に関係した「幻の神戸石炭」 2016.4.10. 16iron04.pdf
高取山北麓 車・妙法寺の石炭 幕末神戸開港に一役 !! 寄港する外国蒸気船の石炭供給基地
2016.3 月 12 日 神戸新聞の記事より
5. 参考 雑誌「岳人」2016 年 2 月号掲載 畠山重篤氏「鉄の誘い」の転記紹介 2016.4.10. 16iron05.pdf
畠山重篤「山と海の出逢い -つながりと恵みを巡る旅 - 第 18 回「鉄の誘い」
6. 大阪弥生文化博物館 2016 年春季 特別展第 1 回考古学セミナー 2016.4.30. 16iron06.pdf
愛媛大村上恭通教授講演「ユーラシア大陸における鉄の発展史と弥生時代の鉄」
聴講メモ・村上恭通教授講演スライド集抜粋整理 & 図録整理
7. 大阪弥生文化博物館 2016 年春季特別展第 3 回考古学セミナー 2016. 5.28. 16iron07.pdf
淡路市教委 伊藤宏幸氏講演 「淡路島 五斗長垣内遺跡にみる弥生時代の鉄器生産」
弥生後期の五斗長垣内遺跡 <発掘調査と実証実験で見えてきたこと>
聴講 まとめ by Mutsu Nakanishi 五斗長垣内遺跡では すでに高温鍛冶が行われていた可能性を示唆

1. 弥生後期の五斗長垣内遺跡ではすでに高温鍛冶が行われていた可能性
弥生後期の五斗長垣内遺跡の位置付け
2. 弥生後期 津名丘陵周辺に現れた淡路島の生産工房を有する山間集落群の
周辺流通ネットワークに注目
3. 弥生後期の五斗長垣内遺跡 <発掘調査と実証実験で見えてきたこと 聴講まとめ

8. 古代の鍛冶伝承・稲荷伝承の残る 京都山科 西野山 walk 2016.6.3. 16iron08.pdf
京都山科 西野山に坂上田村麻呂の墓を訪ねる

1. 今の時代に通じる 征夷大將軍「坂上田村麻呂」
& 蝦夷のリーダー「アテルイ」の評価討論 !!
NHK BS 英雄たちの選択 「衝突！その時 男は何を見た
征夷大將軍・坂上田村麻呂」 2016.5.26より
2. 京都山科西野山walk 主要訪問先案内 <山科 西野山Walk 西野山周辺の古代伝承>
3. 京都山科 西野山walk
 - 3.1. 坂上田村麻呂墓を訪ねる
 - 3.2. 稲荷伝承の折上稲荷
 - 3.3. 西野山山麓の鍛冶伝承地 花山稲荷神社
 - 3.4. 勸修寺 回遊式庭園の花菖蒲と睡蓮見学
4. 坂上田村麻呂創建の京都東山 清水寺に アテルイ・モレの碑を訪ねる

9. 奥播磨千種 古代の製鉄神金屋子神降臨の伝承地 千種岩野辺(岩鍋) 2016.7.20. 16iron09.pdf
近世の製鉄遺跡 大坂泉屋が経営した荒尾山鉄山遺跡を訪ねる
10. 多田源氏・秀吉の隠し蔵「多田銀銅山」を歩く 2016.8.18. & 24. 16iron10.pdf
東大寺大仏の銅伝承 摂津国 北摂の鉱物資源帯 能勢・猪名川

【2016.8.19. 多田銀銅山の鉱山町「銀山」を歩く】

1. 猪名川町広根「銀山口」から銀山川に沿って 多田銀銅山の鉱山町「銀山」へ
2. 悠久の広場 明治の銅精錬所跡 & 悠久の館 多田銀銅山関係展示見学
3. 悠久広場から 多田銀山の鉱山町「銀山」の街歩き 代官所跡・銀山橋高札・本町(甘露寺・本町の家並)・銀山川源流の合流点
4. 多田銀銅山の「山の神」金山彦神社・青木間歩の坑道内見学
5. 多田銀銅山の太露頭から大切間歩・瓢箪間歩へ

【2016.8.19.多田銀銅山の鉱山町「銀山」の再訪 疑問点を確認する】

1. 多田銀銅山の江戸時代の繁栄をもたらした銀の大鉱脈が開坑された大口間歩の位置？
2. 鉱山町「銀山」 江戸時代の製錬場(採銅所)がよくわからない
3. 多田銀銅山の製錬スラグは磁石にくっつかないのか……
4. 現説資料で知った間歩や銅選鉱・製錬遺構が出た「猪瀬谷坑道群 間歩ヶ谷支群」新名神道路建設中の県道324を西へ進む

11. 京都 東山三十六峰越 walk【1】 京都にうれしい散歩古道の発見 2016.9.13. 16iron11.pdf
京都市街と山科を結ぶ東山滑石越「滑石街道」を歩く
府道 118 号線今熊野勸修寺線 大石内蔵助が山科から祇園・伏見へ通ったという古道
12. 京都 東山三十六峰越 walk【2】 稲荷山降臨伝承の三ヶ峰から伏見稲荷大社へ 2016.9.13. 16iron12.pdf
東山三十六峰南端の稲荷山 三ヶ峰越 横断ハイク
山科西野山から稲荷山へ登って伏見稲荷大社へ 久しぶりの稲荷山はワンダーランドでした

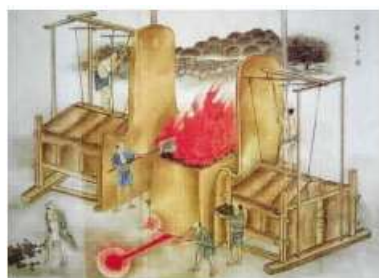
◎ 京都 東山三十六峰越 walk 統合動画 1610higashiyamagoel.mp4

13. 初めて見る京都市街地で出土した中世鍛冶工房の痕跡 2016.9.16. 16iron13.pdf
平安京東市跡 龍谷大学大宮キャンパス 発掘調査現場見学
平安京東市跡から中世の職人町家並と町屋の裏庭から鍛冶工房の存在示す土坑・出土
14. 淡路秋帆銅鐸は出雲と同じ鋳型の兄弟銅鐸 国生神話出雲・淡路は強い結びつき 2016.10.14. 16iron14.pdf
参考 Iron Road 参考 Iron Road [15iron10.pdf]
■ 「伊弉諾神宮 国生み神話の島」 淡路島で 大量の埋納銅鐸出土 2015.5.20.
国譲り神話の出雲の大量の埋納銅鐸出土(加茂岩倉・荒神谷遺跡)とそっくり
大和の進出による新旧勢力交代による 国づくりの始まりを示すのか ???

15. <<鉄のはなし あれこれ>>
神戸港で一般公開 母船「横須賀」と深海調査船「しんかい 6500」見学記 2016.10.18. 16iron15.pdf
16. 弥生末から古墳時代前期(3世紀~4世紀)邪馬台国から日本の国家形成の時代
「鉄」で栄えた近江の中心都市集落「彦根市稲部遺跡」訪問記(現地説明会 2016.10.22 16iron16.pdf
琵琶湖交通・北陸や美濃・尾張・伊勢など東日本と畿内を
つなぐ交通の重要な結节点 近江の彦根・
纏向遺跡に匹敵する大型建造物のある鉄器物流を担う
拠点都市集落が出土
17. 【鉄のよもやま話】 肥後金象嵌「地鉄の黒の美しさ」
金細工のデザインを浮かび上がらせる「漆黒の黒の鉄素地」
2016.12.1. 16iron17.pdf

邪馬台国の時代 鉄で栄えた近江の大都市集落(稲部遺跡) 訪問記	
1. 【遺跡概要解説】 邪馬台国の時代 鉄で栄えた大都市集落 滋賀県彦根市「稲部遺跡」	
2. 平成28年度稲部遺跡 現地説明会資料 2016.10.22. 彦根市教育委員会	
3. 稲部遺跡 第6次・第7次発掘調査現地説明会	
3.1. 第6次調査地 稲部遺跡の中心部【1】 祭壇の区画・大型建物 ほか	
3.2. 第7次調査地 稲部遺跡の中心部【2】 方形区画と大型建物と鍛冶工房群	
3.3. 発掘調査域から出土した遺物 日本各地の土器片 ほか 鍛冶関連遺物	
3.4. 今回の6次・7次 調査まとめ 《図説資料まとめの整理報告》	
参考1. 稲部山と彦根山古墳と稲部遺跡	
参考2. 稲部遺跡に先立つ大規模建物や巨大祭壇空間のある 巨大集落遺跡「伊勢遺跡」	
参考3. 淡路島五斗島内蔵にある弥生時代の鉄器生産	
淡路市教育委員会 伊藤幸幸氏講演より	
4. まとめ 稲部遺跡 発掘調査 平成28年度現地説明会に参画して by Mutsu Nakazaki	

和鉄の道 Iron road【17】 たたら遺跡探訪 2017



◇ 2017 年和鉄の道・Iron Road □絵

17iron00.pdf

- 絵-1 注目の愛媛大 村上恭通教授の鉄の起源説 解明への期待膨らむ
2016年 ヒットライト以前の世界最古の鉄の発見と地中海東岸の銅の産地での銅製錬の副産物として鉄が生まれた可能性を提案され、大きな話題に。
- 絵-2 淡路島北部津名丘陵 弥生時代山間地集落群の拠点集落
鉄器工房を有する舟木遺跡の出土 淡路島が卑弥呼の時代の謎を解き明かす？
国生み神話・松帆銅鐸・鍛冶工房・朝鮮半島交易の海の民・野島&三原の海人等々
- 絵-3 「ステンレス スチール」という名前のバラ
- 絵-4 奥播磨の中国山地から古代たたら郷の流れ出た千種川の河口赤穂
千種川 砂鉄の痕跡を探して 兵庫 100 名山 赤穂市「黒鉄山」と赤穂千種川河口
- 絵-5 燃え滾るたたら炉の火花 「鉄のまほろば」の本の表紙を飾る
山陰地方の社会・文化を紹介した本「鉄のまほろば 山陰たたら郷を訪ねて」

◇ 和鉄の道・Iron Road 2017 たたら遺跡探訪 掲載記事

1. 淡路島北部の津名丘陵の弥生後期の生産工房群とみられる山間地集落遺跡群 17iron01.pdf
その中心の「舟木遺跡」から国内最大級の鍛冶工房跡が出土 2017.1.26.
淡路島弥生時代の鉄器拠点「淡路市 舟木遺跡」鉄器の交易をなりわいか？
近くの五斗長垣内遺跡を上回る新たな「弥生の鉄器拠点 国内最大級の鍛冶工房跡」が出土
1. 参考資料【1】淡路島舟木遺跡で 弥生後期の鍛冶工房出土を伝える「2017.1.26.朝刊各紙報道」
2. 参考資料【2】大阪弥生文化博物館 2016 年春季特別展 第3回考古学セミナー聴講まとめ by Mutsu
伊藤宏幸氏講演「淡路島 五斗長垣内遺跡にみる弥生時代の鉄器生産」2016.5.28.
3. 参考資料【3】淡路文化資料館 伊藤宏幸氏講演資料
「淡路島の弥生時代と山間地集落 五斗長垣内遺跡と舟木遺跡」2015.12.12.
2. 7 世紀に築かれた大和川水系にある日本最古のダム形式のため Walk 17iron02.pdf
狭山池(大阪府南部の大阪狭山市)を久しぶりにたずねました 2017.3.14.
3. ≪鉄のはなし あれこれ≫ 「鉄のまほろば」 2017.5.5. 17iron03.pdf
山陰中央新報社編「鉄のまほろば -山陰たたら郷を訪ねて-」の本の紹介
4. 資料 大阪歴史博物館 特別展「渡来人 いずこより」見学記 2017.5.18. 17iron04.pdf
渡来人のふるさと探し 大陸・朝鮮半島から伝来した先進文化・技術の空白を埋める手掛かりに
◎参考 1. 今 畿内と朝鮮半島交易に携わった淡路島の海人が注目されている
2. 特別展「渡来人 いずこより」図録より 見学整理
5. ≪鉄のはなし あれこれ 2017 盛夏≫ PDF Photo 2017.8.5. 17iron05.pdf
1. ≪鉄の風景≫ かすむ淡路島を背に加古川河口東岸に神戸製鋼加古川の高炉遠
2. 「ステンレス・スチール」という名前のバラをご存知でしょうか・・・

6. 奥播磨の中国山地から古代たたら郷を流れ出た千種川の河口赤穂 2017.8.19 17iron06.pdf
 - 千種川 砂鉄の痕跡を探して -兵庫 100 名山 赤穂市「黒鉄山」と赤穂千種川河口 walk
 1. 兵庫 100 名山「黒鉄山」 2. 赤穂千種川河口 walk 砂鉄浜の痕跡を探して
 3. 千種川堤防から赤穂城址
 追補 2017.9.10. 再度 赤穂へ 千種川河口東端の小砂浜に砂鉄を見つけました
 参考 たたら郷奥播磨から流れ出る千種川 運んだ大量の土砂が河口に塩田地帯をはぐくんだ
 1. 赤穂に塩田を作り出した播磨北部のたたら製鉄& 赤穂の塩田開発の歴史地図
 2. かつての東浜塩田跡に復元された塩田施設「赤穂海浜公園塩の国」
 3. 千種川の河口近く、鉄の名前がつく兵庫 100 名山「黒鉄山」と「鉄」との関連
7. まったく火山も何もない平地に沸く天然かけ流し 太古にルーツを持つ赤湯の秘湯 17iron07.pdf
 武庫川河口近く 街中の秘湯 赤湯の温泉銭湯「クア武庫川」 2017.8.28.
 名湯有馬温泉と同じ泉質 太古のロマンを秘めた含鉄-トリウム-塩化物強塩温泉(高張性・中性・高温泉)
- 8 2017 秋 今右衛門の色鍋島の色鍋島 & 縄文のビーナス 17iron08.pdf
 1. 兵庫県陶芸美術館特別展「今右衛門の色鍋島 煌めく人間国宝のわざと美、そのルーツ展」
 2. 京都国立博物館特別展 「国宝展」久しぶりに縄文のビーナス・女神たちに会ってきました
- 9 古い記憶を思い起こしながらの大阪港の渡し walk 2017.10.27 17iron09.pdf
- 10 第 10 回 愛媛大学 東アジア古代鉄文化研究センター国際学術シンポジウム. 17iron10.pdf
 文明と金属器 - 普及とその過程 - 聴講記録 by Mutsu Nakanishi 2017.11.25
 1. 津本英利氏「金属器の故郷 アナトリア」 講演要旨
 2. 山藤正敏氏「レヴァントにおける金属器の導入とその背景」講演要旨
 3. 河江肖嗣氏「ギザのピラミッドの銅と鉄」 講演要旨



街の背後にそびえる黒鉄山とその頂上から眺めた千種川の河口に広がる赤穂の街



家族・仲間に思いを寄せつつ平和の願いもまたひとしお
 平和で穏やかな暮らしが ひろく行き渡るよう

日本人の心の故郷「縄文」を世界の人たちに知ってもらいたい

北東北・北海道の縄文遺跡を ユネスコ世界遺産に

一万年も平和で豊かな生活が続いた時代
 世界に類のない日本の「縄文」
 そのエンジンは「他人を思いやる心」



和鉄の道 Iron road【18】 たたら遺跡探訪 2018

- 口絵-1 鉄の惑星「地球」35億年前 現在の生物起源に遡るIron Road の絶景
 <NHK BSドキュメンタリー「南極 氷の下タイムカプセル」>より
 光合成を初めて行い、大気の酸素を作るシアノバクテリアの不思議な世界
- 口絵-2 地球35億年前の痕跡
 シアノバクテリアが作り出した酸素と 化石ストロマイトと縞状鉄鉱床
- 口絵-3 南極水 第58次南極観測隊 岡田雅樹博士からの贈り物
 数万年も前の空気の泡を一杯閉じ込めて真っ白な南極水
- 口絵-4 淡路島 津名丘陵 舟木集落遺跡【弥生後期・終末期】
 「国生み神話の島 淡路島」から「国生みの島」へ 国造りとたたら製鉄源流の謎を解く鍵を秘める
 海人族と密接な鉄器加工・製塩などの生産工房を持つ淡路島山間地集落遺跡群の中心
- 口絵-5 古代たたら故郷 湖北 伊吹山麓 たたらに眠る「金太郎」伝承Walk
 伊吹の里 & 長浜市西黒田地区(旧坂田郡西黒田村)

1. 資料 和鉄の道 鬼に関する掲載記事の再整理 2018.2.3. 18iron01.pdf
 - 2018年節分に 仲間としての鬼に思う - 鬼にされた製鉄集団 -
 - A. 神戸の鬼 関西での伝承
 - B. 日本各地 鬼伝説 和鉄の道・Iron Road 掲載リスト 整理
2. <NHK BSドキュメンタリー「南極 氷の下タイムカプセル」> 2018.3.5. 18iron02.pdf
 - 鉄の惑星「地球」35億年前 現在の生物起源に遡るIron Road の絶景
 - 光合成を初めて行い、大気の酸素を作るシアノバクテリアの不思議な世界
3. 卑弥呼の時代を解き明かす? 神戸新聞より 2018.3.23. 18iron03.pdf
 - 淡路島弥生後期の大山間地集落群淡路市舟木遺跡
 - 弥生期の鉄製ヤスガ出土 海の民や北部九州とのつながりを示す?
4. 【情報紹介】西播磨の鉄【穴栗・佐用】概要レビュー by Mutsu Nakanishi 2018.5.5. 18iron04.pdf
 - 1. 兵庫県立歴史博物館 ひょうご歴史研究室編
 - 『ひょうご歴史研究室紀要』第3号特集「播磨のたたら製鉄」刊行の紹介
 - 2. 和鉄の道・Iron Road 西播磨の鉄【穴栗・佐用】概要レビュー
 - ◎「たたらのかたち」と 兵庫県西播磨県民局発行
 - ◎ 和鉄の道・Iron Road 西播磨の鉄【穴栗・佐用】主要 掲載記事リスト
5. 湖北 伊吹山麓 近江国 旧坂田郡に残る金太郎伝承 2018.6.1. 18iron05.pdf
 - 旧坂田郡 長浜市 旧坂田郡 長浜市西黒田
6. 海人族と密接な鉄器加工・製塩などの生産工房を持つ淡路島山間地集落遺跡群の拠点集落 2018.8.29. 18iron06.pdf
 - 【津名丘陵 舟木集落遺跡 弥生後期・終末期】現地探訪
 - 1. 淡路島の西北部の狭い海岸に点々と続く野島海人の郷「野島」
 - 弥生後期の製塩工房 貴船神社遺跡 淡路市野島大川海岸
 - 2. 弥生後期 鉄器など生産工房を持つ淡路島山間地集落群の中心 交易拠点「舟木遺跡」
 - 野島海岸を見晴らす津名丘陵の頂上部 樹木に包まれた古代から続く淡路市舟木集落
- 【参考】インターネット検索 & Iron Road 資料整理
 - PDF 「国生み淡路島の実像 -津名丘陵山間地集落群の中心集落 舟木遺跡 概要-」
 - http://www.infokkna.com/ironroad/2018htm/iron_14/1809ewajifunakiwebkensakupdf
7. 古代たたら故郷 湖北 伊吹山麓 たたらに眠る「金太郎」伝承walk 2018.11.12. 18iron07.pdf
 - 伊吹の里 & 長浜市西黒田地区(旧坂田郡西黒田村)
 - 1. 正面に巨大な伊吹山がそびえるたたら故郷 米原市伊吹の里
 - 2. 南北に長く寝そべる丘 臥竜山の山裾に点々と連なる金太郎の里集落
 - 長浜市西黒田地区(旧坂田郡西黒田村)
 - 【参考】「近江の鉄」 和鉄の道掲載リスト by Mutsu Nakanishi
 - 古代鉄の先進地 近江の鉄 掲載記事を書き出してみました
- 番外 日本人の心の故郷 縄文 北東北・北海道の縄文遺跡を ユネスコ世界遺産に
 - <http://www.infokkna.com/ironroad/prezen/2008jyomon/jyomonslide.htm>
 - 一万年も平和で豊かな生活が続いた世界に類のない日本の「縄文」社会
 - そのエンジンは「他人を思いやる心」だったのである。
 - ◆ PDF 縄文時代の勧め ◆ 縄文の心を映すストーンサークル

和鉄の道・Iron Road 2019 たたら遺跡探訪 掲載記事目次

◆ 2019 年 和鉄の道 Iron Road【19】の□ 絵

2019.1.1.

19iron00.pdf

2019年 和鉄の道・Iron Road □絵

- 絵-1 鉄の起源・鉄の伝播探求《ユーラシア大陸を東西に結ぶ鉄の道Metal Road》
数々の成果を上げてきた愛媛大東アジア古代鉄文化研究センターが本年4月に
さらなる発展を目指して「アジア古代産業考古学センター」へと継承改組。
- 絵-2 東アジアの製鉄炉比較からたたら製鉄を考える
「たたら原世界 -日・中・韓の中世製鉄-」愛媛大古代鉄研究センター国際学術シンポジウム
- 絵-3 弥生後期鍛冶工房を有する交易を意図した生産工房集落「加茂宮ノ前遺跡」
当時の重要な交易品「辰砂」の主産地 徳島県若杉山遺跡のすぐ隣で出土
淡路島の舟木遺跡などと同じ 大和の国造りの始まりを解き明かすのか？
- 絵-4 最新の発掘調査データを取り込み書かれた角田徳幸氏著「たたら製鉄の歴史」
知りたかったたたら製鉄の原料 砂鉄について 色々知見
- 絵-5 「名刀匠三条宗近が信仰する稲荷明神の化身子狐(童子)を相繼に名刀「小狐丸」を鍛え上げた」
謡曲「小鍛冶」の舞台 旧東海道 京都三条通 栗田口に鍛冶伝承の痕跡を訪ねる
- 絵-6 鉄の話 あれこれ 久しぶりに聞く弥生の銅鐸「青熱脆性」の言葉
弥生の銅鐸破片 「銅鐸の有する青熱脆性の性質が弥生時代終末の謎を解く」
弥生人は銅鐸を加熱後、取り出して衝撃をあたえれば割れて破損することを知っていた

1. 愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター第11回国際学術シンポジウム 19iron01.pdf
「たたら原世界 -日・中・韓の中世製鉄-」聴講抜粋記録 by Mutsu Nakanishi
1. 「中国唐宋時代における製鉄炉」李映福 (四川大学)
2. 「韓国における中世製鉄遺跡の検討 -忠州・多仁鐵所地域を中心に-」(中原文化財研究院)
3. 「報恩大元里遺跡の製鉄炉について」 朴 相賢 (湖西文化遺産研究院)
4. 「中世における製鉄技術の革新と生産地形成」 角田徳幸 (島根県埋文センター)
2. 鉄の話 あれこれ 久しぶりに聞く弥生の銅鐸「青熱脆性」の言葉 19iron02.pdf
弥生の銅鐸破片 「銅鐸の有する青熱脆性の性質が弥生時代終末の謎を解く」
銅鐸を加熱後、取り出して衝撃をあたえれば割れて破損する 青熱脆性
弥生人は青熱脆性を知っていた
3. 製鉄起源に新たな説 鉄の歴史に一石 2019.3.25. 9iron03.pdf
ヒッタイト起源に異説か 通説「ヒッタイトの地」から最古の鉄遺物出土
2019.3.25. 朝日新聞 1面トップニュース & 朝日新聞 Digital 掲載
4. 「人工鉄・製鉄技術の起源 & 西ユーラシア大陸を結ぶ《Metal Road》を探る」 19iron04.pdf
《愛媛大 古代鉄文化センター国際シンポジウム》聴講掲載関連記事リスト 2019..3. 25.
5. 【検索情報】 弥生中期末・後期の大鍛冶工房など大生産工房集落 19iron05.pdf
弥生中期末・後期の大交易拠点集落 加茂宮ノ前遺跡が昨年徳島で出土 2019.6.28.
徳島阿南市 那賀川が流れ下る加茂谷 辰砂の若杉山遺跡の近くの河岸 加茂宮の前遺跡
淡路島の日本最古最大の鍛冶工房村と言われた淡路島五斗長垣内遺跡より古く、
また 実用鉄器製造工房のほか当時の朝鮮半島交易の中心交易品水銀朱や勾玉などの装飾品の
生産工房も有していたという弥生時代の鉄器の製造拠点 大規模鉄器工房集落
卑弥呼の邪馬台国・初期大和の国造りに大きな影響？
6. 【資料】弥生の鍛冶工房村 村上恭通愛媛大教授講演録の紹介 9iron06.pdf
村上教授講演要旨「弥生時代の鍛冶工房に関する基礎論」 2019.9.20
ー加茂宮ノ前遺跡の鍛冶工房を理解するためにー
添付 和鉄の道掲載主要関連資料リスト 弥生の中・後期 阿波加茂宮ノ前遺跡 & 淡路島の生産工房群
7. 謡曲「小鍛冶」に謡われるの鍛冶伝承地 京口「栗田口」 19iron07.pdf
旧東海道 京都三条通栗田口に鍛冶伝承の痕跡を訪ねる 2019.10.9.
8. 島根県埋文センター 角田徳幸氏著「たたら製鉄の歴史」紹介を兼ねて 19iron08.pdf
たたら製鉄始まりの謎 製鉄原料「砂鉄」は海を渡ってきたのか 2019.12.10.

2020 年 和鉄の道・Iron Road 掲載リスト

2020 年 和鉄の道 Iron Road 【20】 の口 絵

20iron00.pdf

- 口絵-1 「弥生時代は500年さかのぼれる」ことがもたらした衝撃の新弥生時代の時代感
口絵-2 大阪湾沿岸の縄文人と弥生人が共生していた弥生の大集落
「縄文は平和 弥生は戦さ」の時代認識は過去のもの 心優しき日本人の気質は今にまで受け継がれている
口絵-3 「鉄の起源・ユーラシア大陸の東西を結ぶ金属器&鉄文化東遷の道 アイアンロード」の発見
「鉄の起源・ユーラシア大陸の東西を結ぶ金属器&鉄文化東遷の道」探求 2009~2019 より
たたら製鉄の源流 日本に製鉄技術を伝えたユーラシア大陸草原の道
口絵-4 匈奴と対峙した漢の鉄のイノベーション 大量の脆い鑄鉄鉄を強靱な鋼にする炒鋼炉・炒鋼法の発明
現代の製鉄・製鋼の関節製鉄法の源流
口絵-5 NHK アイアンロード〜知られざる文明の道〜後編「激闘の東アジア そして鉄は日本へ」映像資料より

- ◎ 2020 年 和鉄の道・Iron Road を振り返って 2020bookallironroadtopics.pdf
◎ 和鉄の道・Iron Road 2020 掲載記事トピックス bookiron2020outline.pdf

1. NHK 特集「アイアンロード」を視聴して 20iron01.pdf
仲間からのメールに「和鉄の道」資料から補足メール 2020.1.15.
2. 久しぶりの関西からの縄文ニュース 20iron02.pdf
縄文人と弥生人が共生の痕跡が出土した弥生の大集落遺跡
神戸市西区玉津田中遺跡の発掘現場 171号地点を訪ねる 2020.2.1.
日本誕生の源流 弥生の初め 縄文人と弥生人が一緒に同じ集落で暮らしていた証拠
縄文を示す土偶・石棒・石包丁と弥生の土器が同じ弥生の地層から出土
3. 電子Book Eurasia Iron Road 2020.4.1. 20iron03.pdf
愛媛大東アジア古代鉄文化センター国際シンポ 聴講記録集成
「鉄の起源・ユーラシア大陸の東西を結ぶ金属器&鉄文化東遷の道」探求 2009~2019
「たたら源流 鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道」探究
4. 私蔵版 2020年4月26日(日) NHK アイアンロード〜知られざる文明の道〜 20iron04.pdf
後編「激闘の東アジア そして鉄は日本へ」視聴記録&画像 2020.7.20.
鉄のイノベーションが新しい時代・社会を切り開いた東アジアそして日本
【補足スライド資料】<ユーラシア大陸を東西に結ぶ鉄の道 Metal Road>
愛媛大東アジア古代鉄研究センター国際シンポ聴講記録
■1 【slide 動画】鉄の起源・鉄の伝播探求 Review 2015. 2015.12.6.
■2 「鉄の起源・ユーラシア大陸の東西を結ぶ鉄文化東遷の道」探求 聴講記録集成 2009~2019
5. 鉄の花 中国・漢の炒鋼炉復元操業再録 2020.7.20. 20iron05.pdf
現代製鉄 【製鉄】の源流 降り注ぐ火花の中で鑄鉄が強靱な鋼に変化してゆく
NHK アイアンロード〜知られざる文明の道〜 後編「激闘の東アジア そして鉄は日本へ」視聴記録&画像より
6. 藤尾慎一郎氏著「<新>弥生時代 -500年早かった水田稲作-」を教科書に 20iron06.pdf
弥生時代の鉄と稲作 & 弥生時代の時代感 整理メモ
7. コロナ禍の中で 播磨/但馬の境生野峠の北 但馬朝来市竹田 に小さい秋をさがして2020 20iron07.pdf
天空に浮かぶ竹田城再訪 但馬爽りの秋の田園風景 2020.9.4.
天空に浮かぶ竹田城 & 但馬の王墓 茶すり山古墳
8. コロナ禍の中で 「他人を思いやる心」そんな視点にも 思いをはせてほしい 2020.11.1. 20iron08.pdf
「ヒューマン」だけが有する行動機能「本能」と「表情・心」
相手を思いやる心なくしては 人は生き延びられぬ。そんな世界 日本の縄文に思いをはせる
北東北・北海道の縄文遺跡をユネスコ世界遺産に ◆日本人の心の故郷 縄文 ◆ PDF 縄文帰りの勧め
9. コロナ禍の中で 久しぶりに猪名川・瀬川walk 2020.11.15. 20iron09.pdf
関西での水田稲作の始まり 縄文人と弥生人共生を明らかにした伊丹 口酒井・尼崎 田能集落遺跡再訪



掲載記事のスライド動画のインターネットリンク集です

1. 縄文人と弥生人が共生の痕跡が出土した弥生の大集落遺跡

神戸市西区玉津田中遺跡の発掘現場 171号地点を訪ねる 2020.2.1.

<https://www.infokkna.com/ironroad/2020htm/iron16/2002tamatsutanaka.mp4>

2. Eurasia Iron Road Outline スライド動画

「鉄の起源・ユーラシア大陸の東西を結ぶ金属器&鉄文化東遷の道」探求 2009～2019

1. バールを脱いだユーラシア大陸中央の草原を東西を結ぶ古代の鉄 東遷の道

ユーラシア大陸を東西に結ぶ鉄の道 Metal Road Review2015 記録 2016.1.7.より

愛媛大古代鉄研究所「鉄の起源・伝播ユーラシア大陸各国研究連携プロジェクト」概要記録

<https://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/16iron01.mp4>

2. 人工鉄のユーラシア大陸東遷の道の発見 2013.

「シルクロード以前にユーラシア大陸の中央の草原地帯を東西に結ぶ鉄の道」

<https://www.infokkna.com/ironroad/dock/13iron13.mp4>

3. 視聴記録&画像 NHK アイアンロード～知られざる文明の道～

後編「激闘の東アジア そして鉄は日本へ」 私蔵版 視聴記録

<https://www.infokkna.com/ironroad/2020htm/iron16/2007NHKEurasiaironroad00.htm>

<https://www.infokkna.com/ironroad/2020htm/iron16/2007NHKEurasiaironroad.mp4>

4. 鉄の花 中国・漢の炒鋼炉復元操業再録 2020.7.20.

<https://www.infokkna.com/ironroad/2020htm/iron16/R0207syokouro.mp4>

5. 弥生時代の鉄と稲作 & 弥生時代の時代感 整理メモ

<https://www.infokkna.com/ironroad/2020htm/iron16/R0209newyayoi.mp4>

6. 天空に浮かぶ竹田城再訪 但馬実りの秋の田園風景 2020.9.4.

天空に浮かぶ竹田城 & 但馬の王墓 茶すり山古墳

<https://www.infokkna.com/ironroad/2020htm/iron16/R0209asagotakeda.mp4>

7. コロナ禍の中で「他人を思いやる心」

日本人のふるさと 縄文 縄文の心を映すストーンサークルを訪ねる

<https://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomonnewS.mp4>

「ヒューマン」だけが有する行動機能「本能」と「表情・心」
相手を思いやる心なくしては人は生き延びられぬと
そんな世界 日本の縄文に思いをはせる

北東北・北海道の縄文遺跡を ユネスコ世界遺産に 一万年も平和で豊かな生活が続いた
世界に類のない日本の「縄文」社会
そのエンジンは「他人を思いやる心」だった。
北東北・北海道の縄文遺跡を
ユネスコ世界遺産に

◆ 日本人の心の故郷 縄文 ◆
◆ PDF 縄文探りの勧め ◆

世界が注目する日本の縄文 世界遺産登録の期待が高まる
世界文化遺産の国内候補地として来年の登録を目指している「北海道・北東北の縄文遺跡群」
世界遺産委員会を21年6～7月に開き、20・21年分もまとめて審議する方向で調整
文化遺産の候補の「北海道・北東北の縄文遺跡群」（北海道、青森、岩手、秋田）も審査される見通しに。
世界が注目する日本の縄文 世界遺産登録してほしいと願っています。
北東北・北海道の縄文遺跡群 <https://jemon-japan.jp/>

縄文の心を映すストーンサークル
縄文が伝えている

8. コロナ禍の中で 久しぶりに猪名川・藻川walk 2020.11.15.

<https://www.infokkna.com/ironroad/2020htm/iron16/R0211tanowalk.mp4>



2021年 和鉄の道・Iron Road 目次



和鉄の道・Iron Road 2021 日本の源流・日本各地の製鉄遺跡探訪 口絵

- 口絵 1. 2050 年カーボンニュートラル・脱炭素社会構築を目指す政府の重点 14 項目策定
- 口絵 2. 脱炭素社会構築へ動き出した具体的な取組 日本製鉄に見る具体的な取組とカーボンニュートラルへのロードマップ
- 口絵 3. NHKBS 番組「地球事変 酸素大発生」映像 30 億年前の海の中で地球大気の酸素を作ったシアノバクテリア
オーストラリアの海底で 今も酸素を作り続けている 地球の絶景 2021.4.28.
- 口絵 4. ユネスコ登録諮問機関が 北東北・北海道の縄文遺跡を世界文化遺産登録勧告
祝北海道・北東北の縄文遺跡群が世界遺産登録へ
- 口絵 5. HP 開設から 20 年が過ぎて HP 私の和鉄の道・Iron Road を振り返って 総括 Review 整理
◆和鉄の道あるき始めて 日本の源流・たたら製鉄遺跡探訪記 2000&2001 より
◆和鉄の道・Iron Road たたら歴史探訪概説 穴澤義功先生のたたら遺跡の歴史講演スライド採録

脱炭素カーボンニュートラル関係資料収集等 10 件

- 01 鉄の話題 「2050 年カーボンニュートラル 政府脱炭素社会を目指す 14 重点項目策定」
年の初めから水素エネルギー・水素 水素の大大合唱 でも スローガン倒れ 腰の据わらぬ日本
- 02 鉄の話題 「2050 年カーボンニュートラル」【2】 2021.3.10.
脱炭素水素社会構築へ動き出した日本 鉄はどうする
日本製鉄 2050 年カーボンニュートラル取組 & CO₂ 排出削減施策ロードマップを発表
2050 年カーボンニュートラルを宣言 電炉・水素・CCUS 等で
【参考】脱炭素社会技術解 季刊新日鐵住金 2019vol25 「水素社会を支える鉄」
ポストコロナの新時代 2050 年カーボンニュートラル 脱炭素社会構築理解のために
- 03 新産業創生 & 脱炭素・水素社会構築の脈動 2021【2】 インターネット採録資料
各産業分野・資源エネルギー庁・NEDO 水素エネルギー白書ポストコロナ 全 257 頁 2021.3.25.
1. ポストコロナを支える新製造業構築 脱炭素社会創生へ 新分野に舵を切る 3 月のインターネットから
2. 2050 年脱炭素カーボンニュートラル&水素社会構築理解のために 経産省資源エネルギー庁 HP より
3. NEDO 水素エネルギー白書 2015
- 04 鉄の話題 30 億年前の海の中で地球大気の酸素を作ったシアノバクテリア
オーストラリアの海底で今も酸素を作り続けている 地球の絶景 2021.4.28
NHKBS 番組「地球事変 酸素大発生」映像をみて
- 05 鉄の話題 ポストコロナへ向けて ポストコロナの社会構築理解のために【3】
胸に輝く“カラフルなドーナツ型バッジの正体 よく知りませんでした 2021.5.1.
- 06. ユネスコ登録諮問機関が 北東北・北海道の縄文遺跡を世界文化遺産登録勧告
祝 北海道・北東北の縄文遺跡群が世界遺産登録へ
日本人の心の故郷「縄文」を世界の人たちに知ってもらいたい
参考 1. 「神戸から日本人の心のふるさと」へ 「縄文」4 月号 By Mutsu Nakanishi 2011.3.19.
参考 2. 縄文の心を映すストーンサークル 2007.7.6. By Mutsu Nakanishi 2015.10.10. 一部改訂
参考 3. 心優しき縄文人 縄文帰りの勧め By Mutsu Nakanishi
- 07 鉄の話題 ポストコロナ カーボンニュートラルの新時代へ向けての取組 インターネットより採取
1. CO₂ を吸い込むコンクリートに熱視線 鹿島、カーボンニュートラル追い風に普及加速
2. AI の限界を知る鉄鋼業界 日本製鉄・JFE Steel が打ち出した DX 戦略の中身
3. 【金属の世界史】 古代には「金」よりも高価だった意外な金属とは？
- 08 HP 開設から 20 年が過ぎて 私の和鉄の道・Iron Road を振り返って Review【1】
電子 Book 日本の源流・たたら製鉄遺跡探訪記 2000 & 2001 たたらとの出会い
- 09 HP 開設から 20 年が過ぎて 私の和鉄の道・Iron Road を振り返って Review【2】
電子 Book 和鉄の道 たたら歴史探訪概説 穴澤義功先生のたたら遺跡の歴史講演スライド採録
- 10 日本の鉄鋼 低炭素カーボンイープン 50 の時代を生き抜く道 鉄の新時代 2021 年 11 月&12 月資料収集
日本の鉄鋼業は世界が突き進む低炭素社会の時代に生き残れるのか・・・

2021 和鉄の道・Iron Road 掲載記事 HP 掲載インターネットリンク表
 【和鉄の道・Iron Road】 脱炭素カーボンニュートラル関係資料収集ほか 10 件

01 鉄の話題 「2050 年カーボンニュートラル 政府脱炭素社会を目指す 14 重点項目策定」

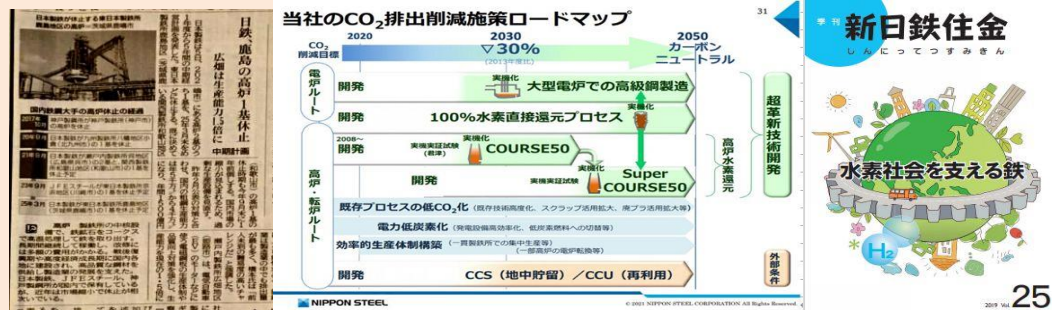


<https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/2021iron/21iron01.pdf>

年の初めから水素エネルギー・水素 水素の大大合唱 でも スローガン倒れ 腰の据わらぬ日本
 またそろ外国頼みの周回遅れをたどるのか… 2021.2.5. by Mutsu Nakanishi

02 「鉄の話題」 「2050 年カーボンニュートラル」【2】 2021.3.10.

脱炭素水素社会構築へ動き出した日本 鉄はどうする 日本製鉄 2050 年カーボンニュートラル達成取組表明



<https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/2021iron/21iron02.pdf>

国内製鉄所を一機に整理し収益体制固め計画 CO2 排出削減施策ロードマップを発表
 日本製鉄、2050 年カーボンニュートラルを宣言 電炉・水素・CCUS 等で
 インターネット 環境ビジネス オンライン記事より

【参考】脱炭素社会技術解 季刊新日鐵住金 2019vol25 「水素社会を支える鉄」

https://www.nipponsteel.com/company/publications/quarterly-nssmc/pdf/2019_Vol_25.pdf

ポストコロナの新時代 2050 年カーボンニュートラル 脱炭素社会構築理解のために

03 新産業創生 & 脱炭素・水素社会構築の脈動 2021【2】 インターネット採録資料

各産業分野・資源エネルギー庁・NEDO 水素エネルギー白書ポストコロナ 全 257 頁 2021.3.25.

<https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/2021iron/21iron03.pdf>

1. ポストコロナを支える新製造業構築 脱炭素社会創生へむけて 新分野に舵を切る

2021 年 3 月のインターネットから拾い読み by Mutsu Nakanishi

2. 2050 年 脱炭素カーボンニュートラル&水素社会構築 理解のために 2021.3.25.

経済産業省資源エネルギー庁 home page より 収集 <https://www.enecho.metigo.jp/>

3. NEDO 水素エネルギー白書 2015 NEDO 採取版 100567362.pdf

【参考1】3月From Kobe より 輝きを取り戻せ日本

[https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/2021iron/R0304Carbonnewtral\(1A\).pdf](https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/2021iron/R0304Carbonnewtral(1A).pdf)

【参考2】2021年3月掲載 A4版PDF全10頁まとめ

2050年脱炭素カーボンニュートラル&水素社会構築理解のために

[https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/2021iron/R0304Carbonnewtral\(1\).pdf](https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/2021iron/R0304Carbonnewtral(1).pdf)

04【鉄の話題】30億年前の海の中で地球大気の酸素を作ったシアノバクテリア

地球の絶景 2021.4.28 オーストラリアの海底で今も酸素を作り続けている

NHKBSの番組「地球事変 酸素大発生」映像をみて



<https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/2021iron/21iron04.pdf>

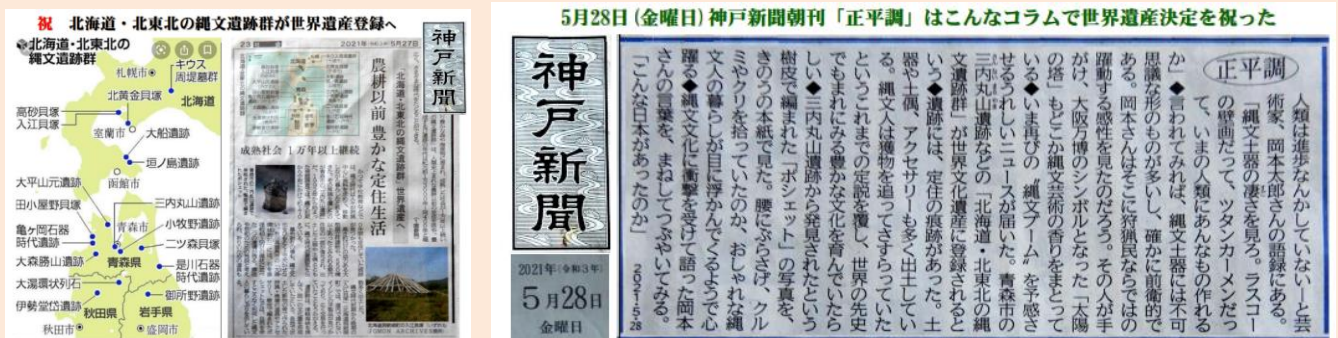
05【鉄の話題】ポストコロナへ向けて ポストコロナの社会構築理解のために【3】

胸に輝く“カラフルなドーナツ型バッジ”の正体 よく知りませんでした 2021.5.1.

<https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/2021iron/21iron05.pdf>

06. ユネスコ登録諮問機関が 北東北・北海道の縄文遺跡を世界文化遺産登録勧告

祝北海道・北東北の縄文遺跡群が世界遺産登録へ 日本人の心の故郷「縄文」を世界の人たちに知ってもらいたい



<https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/2021iron/21iron06.pdf>

参考1. 「神戸から日本人の心のふるさと」へ By Mutsu Nakanishi 2011.3.19.

東日本大震災お見舞いと北の縄文 世界遺産登録応援メッセージ 三内丸山縄文の会「縄文」4月号

参考2. 縄文の心を映すストーンサークル 2007.6. 2015.10.10改訂 By Mutsu Nakanishi

参考3. 心優しき縄文人 縄文帰りの勧め By Mutsu Nakanishi

<https://www.infokkna.com/ironroad/2015htm/iron11/jyomongaerine.pdf>

07 鉄の話題 ポストコロナ カーボンニュートラルの新時代へ向けて インターネットより採取

<https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/2021iron/21iron07.pdf>

1. CO2 を吸い込むコンクリートに熱視線 鹿島、カーボンニュートラル追い風に普及加速
2. AI の限界を知る鉄鋼業界 日本製鉄・JFE Steel が打ち出した DX 戦略の中身
3. 【金属の世界史】 古代には「金」よりも高価だった意外な金属とは？

08 HP 開設から 20 年が過ぎて 私の和鉄の道・Iron Road を振り返って【1】

日本の源流・たたら製鉄遺跡探訪記 2000&2001 和鉄の道のあるき始めて

【PDF】 <https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/iron17/R0312MutsulronRoad2021Aphoto.pdf>

【スライド】 <https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/iron17/R0312MutsulronRoad2021Amp4>



1. 私の和鉄の道since1999 HP和鉄の道
日本の起 源・たたら探訪記2000 & 2001

09 HP 開設から 20 年が過ぎて 私の和鉄の道・Iron Road を振り返って【2】

和鉄の道・Iron Road たたらの歴史探訪概説 穴澤義功先生のたたら遺跡の歴史講演スライド採録に触発されて

【PDF】 <https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/iron17/R0312MutsulronRoad2021Bphoto.pdf>

【スライド】 <https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/iron17/R0312MutsulronRoad2021Bmp4>



2. 私の和鉄の道 たたら製鉄の歴史概説
穴澤氏 講演スライド収録

10 日本の鉄鋼 低炭素カーボンイープン 50 の時代を生き抜く道 鉄の新時代 IEA 2021 年 11 月&12 月資料収集

日本の鉄鋼業は世界が突き進む低炭素社会の時代に生き残れるのか・・・

<https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/iron17/R0312carbonnewtralweb.pdf>



「2022 和鉄の道・IRON ROAD」日本の源流・製鉄関連遺跡探訪 目次

大変革の時代 低炭素社会へ 日本鉄鋼産業の生きる道

<https://infokkna.com/ironroad/iron22list.htm>

■ 2022 和鉄の道 口絵

■ 2022 和鉄の道 1年を振り返って 2022 年掲載記事 Topics

■ 2022 和鉄の道 掲載記事

01. インターネット採録 2022 年 1 月「低炭素カーボンイープン 50」原子力の取組

原子力の取組と原子力製鉄への夢実現へ

02. NO WAR ウクライナに思いを寄せて 2022.3.20. by Mutsu Nakanishi

◎ ウクライナ讃美歌 「ウクライナへの祈り」

03. 2022 年 4 月 鉄の話題【低炭素社会構築に向けて】【インターネット記事紹介】

【1】「まるで現代の錬金術」京大が開発した貴金属 8 元素合金 材料開発新時代へ

【2】三菱重工業、新型原子炉で水素量産 脱炭素へ低コスト技術 国内の鉄鋼メーカーを主な導入先と見込む

04. 【年寄りの戯言・番組紹介】NHK 関西熱視線 20220515 非正規雇用者 540 万人の衝撃

国が見捨てた就職氷河期世代の絶望 中年になって バブル崩壊後 30 年の間に何が起きたか

「中年になった就職氷河期非正規雇用者の実態」を視聴

■ 参考 Internet 現代ビジネス 講談社 2021.09.30 (小林 美希)

国が見捨てた就職氷河期世代の絶望… バブル崩壊後 30 年間で何が起きたか 当事者・取材者として

05. 新しくなった伊丹博物館の伊丹市の歴史展示 2022.6.13.

縄文・弥生 日本人のルーツ縄文と弥生人の共生に思いを馳せて

関西での「水田稲作の始まり」と「縄文人と弥生人の共生」を明らかにした

■ 添付 縄文・弥生人共生について和鉄の道記事掲載リスト

06. 【低炭素社会構築に向けて】【情報紹介 Internet より】高炉での水素製鉄に向けて 2022.7.1.

CO2 排出量の極めて多い高炉製鉄をどうする？ 次世代高炉の前倒し検討 高炉 3 社、設備計画報告

水素製鉄開発を本格始動 次世代高炉共同研究の前倒し検討

07. 【鉄の話題 :Internet & News】最近の新聞記事より 2022.8.1.

低炭素社会構築のために日本が生きる道への模索 今月の神戸新聞ほか気になった記事をまとめました

「立場の異なった人たちとつながる(2)」 「聞く」と「聴く」先が見えぬ日本 立場の異なる意見をどう受け止めるか

1.神戸新聞コラム 2022.7.29.「正平調 -聞く」と「聴く」-

2.元阪大総長 臨床哲学の鷲尾清一氏エッセイ 「汀にて - 謙虚な教習 -」 神戸新聞 2022.7.29.より

08. 【Internet & News より】 NHK 番組歴史探偵「日本の刀剣」視聴記録&資料収集

蔵手刀を手にした東北の蝦夷に思いを寄せて 古代日本刀の歴史 & 古代東北の和鉄の道 資料収集

【参考】蝦夷の雄 阿豆流為

09. 【Internet & News より】 神戸新新聞特集【1】-【9】転記収録 2022.10.1.

共生の大地へ没後 1 年 「現場・人間主義」を貫いた巨星 内橋克人が歩いた道

ぶれることのなく一貫して「現場」に立ち 「人・共生」のまなざしを貫いた経済評論家 内橋克人さん

【参考】【2021 年 10 月 From Kobe】内橋克人さん 逝去に想いをつのらせて想いだすまに

添付 「和鉄の道-from Kobe」に掲載紹介してきた 内橋克人氏の記事リスト」

10. 調査 80 年、見えてきた布留遺跡「物部氏の拠点」研究成果発表

11. 鉄のモニュメント 鉄の街 尼崎 鉄鋼戦士の像と工都尼崎讃歌

「工都尼崎の「光」と「闇」の象徴 - 阪神尼崎駅前に設置されて半世紀 鉄鋼戦士の像とクスノキ - 」

10 月 1 日 神戸新聞朝刊に上記の記事掲載。全く知らずビックリ。

12. 【Internet & News より】 鉄の話題 目に留まった最近のニュース収集 2022.11 月

13. 【Internet & News より】 鉄の話題 沈まぬ日本製鉄 改革の今」取組レポートを読んで

世界へ立ち向かう日本の鉄鋼の姿にエールを送る 2022.11.25. From Kobe Mutsu Nakanishi

◎ 日経ビジネス副編集長 上阪欣史ものづくりキングダム 沈まぬ日本製鉄 (1) ~ (5)

<https://business.nikkei.com/atcl/gen/19/00289/111500039/>

◎ 参考添付 もう一つの雄 JFC の場合 ネット拾い読み



2022 和鉄の道・Iron Road :掲載記事 スライド動画 インターネットリンクサイト表

■ NHK 番組歴史探偵「日本の刀剣」視聴記録&資料収集 【Internet & News より】

古代日本刀の歴史 & 古代東北の和鉄の道 資料収集

蔵手刀を手に戦った東北の蝦夷に思いを寄せて



<https://infokkna2.com/ironroad2/2022htm/2022iron/22iron08.mp4>

◆ 参考資料 刀剣ワールド 名古屋刀剣ミュージアム編

日本刀の作り方「日本刀の作り方（作刀方法と鍛錬）」資料と映像

<https://www.touken-world.jp/tips/11767/>

■ 和鉄の道 home page 開設 20 年余 「和鉄の道・Iron Road Review」



1. 私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review1】

2000・2001 日本の源流・たたらとの出会い

<https://infokkna.com/ironroad/2021htm/iron17/R0312MutsuIronRoad2021A.mp4>

2. 私蔵版「和鉄の道・Iron Road」【Review2】

たたら探訪通史（たたら歴史）

穴澤功氏講演資料「我が国の製鉄遺跡の歴史」をベースに和鉄の道を眺める

<https://www.infokkna.com/ironroad/2021htm/iron17/R0312MutsuIronRoad2021B.mp4>

■ 和鉄の道・Iron Road Review 選集

◎ 愛媛大東アジア古代鉄文化センター国際シンポ 聴講記録集成 2020.4.1.

たたら源流 鉄の起源 & ユーラシア大陸東遷の道 Book Eurasia Iron Road より

<https://infokkna.com/ironroad/2020htm/iron16/2004Eurasiaironroad00.htm>



参考スライド動画 Eurasia Iron Road Outline スライド動画【1】

1. ベールを脱いだユーラシア大陸中央の草原を東西を結ぶ古代の鉄 東遷の道

ユーラシア大陸を東西に結ぶ鉄の道 Metal Road Review 記録 2016.1.7.より

<https://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/16iron01.mp4>

2. 人工鉄のユーラシア大陸東遷の道の発見 2013. 愛媛大古代鉄研国際シンポ「鉄と匈奴」聴講記録より

「シルクロード以前にユーラシア大陸の中央の草原地帯を東西に結ぶ鉄の道」

<https://infokkna.com/ironroad/2013htm/iron9/1311kyoudo.mp4>

和鉄の道・Iron Road 2023 掲載目次

2023 和鉄の道・Iron Road 掲載件数 16件

鉄の話題: 4 件 新時代の脱炭素社会構築と鉄: 8 件 たたら・製鉄遺跡探訪ほか: 4 件

1. 【鉄の話題 鉄の惑星 地球】

われら地球人 地球環境変化と「水に少量溶ける二価の鉄の効用」について 2023.2.15. 23iron01.pdf
シアノバクテリアの不思議な世界 光合成を初めて行い、大気の酸素を作る

2. 【製鉄関連遺跡探訪】【Photo Album】

西宮市津門大塚町遺跡 発掘調査現地説明会参加 2023.2.4. 23iron02.pdf
古墳時代の西宮市海岸近くに位置する津門大塚古墳周辺の集落遺跡
6世紀後半の建物群跡から鉄鍛冶跡を想起する羽口・鉄滓・砥石などが出土
添付 西宮市津門大塚町遺跡現地説明会資料

3. 低炭素社会構築のために 鉄鋼操業の CO2 大幅削減に向けた日本の鉄鋼産業の取組

大型高炉実機を用いた高炉 水素還元の実証試験の開始決定 日本製鉄株式会社 2023.02.09. 23iron03.pdf
～東日本製鉄所君津地 区第2 高炉 水素系ガス吹込み技術の実証設備導入へ～

4. 脱炭素社会構築理解のために internet より

理想的な次世代エネルギー「核融合発電」、早期商用化へ参入続々 2023.02.27. 23iron04.pdf
関連参考資料 理想的な次世代エネルギー「核融合発電」、早期商用化へ参入続々

5. 川西市山下 下財町. すぐ北に一庫ダムがある城山を背にした高台

多田銀銅山 最後の銅製錬所 昭和の半ばまで操業した平安製錬所跡を訪ねました 2023.3.4. 23iron05.pdf
かつての多田銀銅山の武家屋敷町として繁栄した川西市 山下 下財町.

6. 【たたら製鉄技術】【Internet・News より】

玉鋼を鍛えた三木の鋸鍛冶 宮野鉄之助 1901-1996 玉鋼で両刃の鋸 2023.3.15. 23iron06.pdf
三木の鋸鍛冶 宮野鉄之助が製作した両刃鋸はきわめて、貴重
添付 リンク リスト 刀とは違う道具の技の世界紹介

7. 低炭素社会構築のために 2050 年 CO2 排出ゼロへ

脱石炭火力の再生エネルギーへの転換への世界の取組現況 2023.5.7. 23iron07.pdf
いまだ石炭火力・原発から脱せない日本 G7 先進国の中で 日本だけが孤立の状況
＜NHK BS1 スペシャル「脱炭素へのロードマップ ビジネス界 1.5℃目標への挑戦」を視聴して＞
「日本の現状と世界の取組」の内容を転記スライド整理 2023.4.25. by Mutsu Nakanishi
《スライド動画》 <https://infokkna2.com/ironroad2/2023htm/2023iron/23iron07.mp4>

8. 【Internet・News より】

低炭素社会構築のために 資料収集からみてきたこと 2023.6.5. 23iron08.pdf
■ 大型洋上風力発電の取組と出力制御の回避 緊急課題 蓄電・送電網整備
■ 【Internet & News より】収集資料＜1～4.＞
追加添付 [日本における洋上風力・再生電力等の総合情報サイトを見つけましたので参考まで](#)

9. 【鉄の話題】 2023年7月31日 神戸新聞朝刊【阪神版】より

故郷資料 新聞記事「工都尼崎」源流をたどる 尼崎紡績 2023.8.5. 23iron09.pdf
ドラマ・映画の聖地観光地などとして 工都から脱し、大きく変貌故郷。かつて集めた尼崎の資料等も懐かしくひっぱりだしました。
参考 1. <鉄のモニュメント>鉄の街 尼崎 鉄鋼戦士の像と工都尼崎讃歌 参考 2. 図説 尼崎の歴史
参考 3. 懐かしの住友鋼管 3 本煙突と工場地帯 参考 4. 尼崎貴禰神社夏祭「尼の喧嘩祭」

10. 【インターネットより】《 - 低炭素社会構築のために -News》

北海道 石狩湾 原子力発電規模を狙う大型洋上風力発電所の建設

2023.8.5.

23iron10.pdf

原発級の主力電力をめざす大型洋上風力発電所の建設が日本でも始まった
この巨大風力発電所用の極厚広幅厚板の供給対応も進んでいる

2050年CO2排出ゼロへ 脱石炭火力 再エネへのエネルギー転換への世界の取組現況
未だ石炭火力・原発から脱せない日本 G7先進国の中で日本だけが孤立の状況

関西では原発で脱炭素のコマーシャルが流れ、大型風力ほとんど知られていない

11. 【インターネットより】 脱炭素社会構築10月 資料採録

2023.10.15.

23iron11.pdf

《各産業分野で事業化に向けた:現場の取組から見えてくるもの》

課題は電力・エネルギー問題への取組

課題は電力・エネルギー問題への取組 インターネットより

- 浮体式洋上発電据え付け工事に取り組む ゼネコン各社が大型Sep船運用へ
- 日本の石炭火力 世界に誇る石炭使用料削減とコスト低減の両立技術
日本が牽引するクリーン・コール技術の開発が進展 高効率なIGCC
- 鉄鋼の取組 2023
 - ◎「粗鋼生産」9000万トン割れに下方修正...需要環境厳しい鋼材、中国勢の影響度
 - ◎「電炉」&「鉄スクラップ」は鉄鋼業界の“脱炭素”に関わる重要な投資テーマ！
 - ◎日本製鉄、脱炭素の本命は水素製鉄も「急がば電炉に回れ」
 - ◎「グリーン鋼材」自動車・建設分野で広がる
- 太陽光発電・蓄電池の新技术取組 2023
太陽電池の分野でも実用化の波が急速に ペロブスカイト型太陽電池

12. 【インターネットより】 脱炭素社会構築資料収集

2023.11.

23iron12.pdf

電磁鋼板特許訴訟 日鉄、トヨタへの請求放棄

脱炭素社会構築に大きな影響を持つ両社の特許訴訟に終止符

【参考1】 自動車会社と鉄鋼メーカーとの関係について 日刊自動車新聞 2021.11.22.の記事より

【参考2】 自動車用電磁後半とは インターネットより採録

13. 【たたら製鉄遺跡 インターネット情報転載】

江の川沿いのたたら製鉄跡 読売新聞 2023.10.27.

島根県江津市松川町太田に所在する桜谷鉾跡の発掘調査現地説明案内

2023.10.27.

23iron13.pdf

島根県枚分センター 「類例のない四隅丸い形」の高殿と確認

14. 【鉄の話題 12月】 <Photo 記録>

“鉄の街 尼崎”の新しい息吹

2023.11.26.

23iron14.p

「小林哲郎 尼崎工場夜景」が郵便切手に 鉄の街 尼崎にこんな美しい景色がある

かつての工都尼崎の象徴「住友の三本煙突」がそびえ立っていた五合橋界隈を歩く

15. 【鉄の話題 12月】 脱炭素社会構築資料

鉄は海を救う! 海のゆりかごを育む川や森とのつながり

知らなかった言葉「腐植酸鉄」 季刊 新日鉄住金 Vol.24. (2018) P12 インターネットより

「腐植酸鉄」の生物多様性からの恩恵<生態系サービス>へのかかわり

2023.12.15.

23iron15.pdf

16. 脱炭素社会構築のために インターネット資料収集より

2023.12.15.

23iron16.pdf

< 収集 > 第28回国連気候変動枠組み条約締約国会議(COP28)開催

止められるか? 止めねばならぬ地球暴走

独りよがりではどうにもならぬ日本の取組 今世界でどう見られているのか

別冊添付 2050年CO2排出ゼロに取組現況 資料収集 脱石炭火力・再生エネルギーへの転換

2023.4.5. インターネットより収集

R0505ZeroCarbonAttached.pdf

自然エネルギー財団 2035年エネルギーミックスへの提言(第一版) ほか

= 自然エネルギーによる電力脱炭素化を目指して 2023年4月 =